１　気象、災害履歴、危険箇所等

資料１－１　西埼玉地震の概要及び小川警察署管内における被害一覧

【 西埼玉地震の地震記録 】

項　目	内　容
発震時	昭和 6 年 9 月 21 日 11 時 20 分 3 秒 3
初期微動継続時間	3 秒 4
最大振幅	東西動　75粍(ミリ)以上、南北動 38粍(ミリ)8、上下動 7粍(ミリ)5
総振動時間	約 30 分間
人体に感じたる時間	約 7 分間

【 小川警察署管内における被害一覧 】

項目 / 旧町村	死者	重傷者	軽傷者	合計	家屋倒壊							損害見積額（圓）
					全壊			半壊			合計	
					住家	非住家	計	住家	非住家	計		
小　川　町	0	0	0	0	0	0	0	2	1	3	3	250
大　河　村	0	0	1	1	0	0	0	1	1	2	2	200
竹　澤　村	0	1	0	1	0	0	0	0	2	2	2	150
八 和 田 村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	－
合　　計	0	1	1	2	0	0	0	3	4	7	7	550

資料１－２　東日本大震災の概要及び小川町内における被害

【 東日本大震災の地震記録 】

項　目	内　容
名　称	平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震
発震日時	平成 23 年 3 月 11 日　14 時 46 分
震央・規模	宮城県三陸沖　マグニチュード 9.0
最大震度	震度 7（6.6）　宮城県栗原市
小川町の震度	震度 4（4.2）

【 小川町内における被害一覧 】

項目／地区名	死者	重傷者	軽傷者	合計	建物一部破損			その他	
					住宅	非住宅	計		
小川地区	0	0	0	0	5	1	6	3	街路灯倒壊、浄化槽ヒビ、工場内ダクト損傷
大河地区	0	0	0	0	8	1	9	1	石垣のひび割れ
竹沢地区	0	0	0	0	10	2	12	0	
八和田地区	0	0	0	0	103	20	123	3	門柱の剥離、ブロック塀の傾き（墓石の倒壊多数）
合　計	0	0	0	0	126	24	150	7	被害 157 件（うち八和田地区 126 件　80.2%）

資料１－３　大雨・暴風・大雪被害状況（昭和57年～令和元年）

発生年	災害名 ［発生月日］	人的被害・建物被害・土砂災害・避難に関すること
昭和 58 （1983）	台風 5・6 号 ［8 月 16 日～18 日］	床下浸水 7 棟（住家）
昭和 61 （1986）	大雨 ［5 月 14 日～15 日］	一部破損 1 棟（住家）
	台風 10 号 ［8 日　4 日～ 5 日］	床下浸水 1 棟（住家）
昭和 63 （1988）	大雨 ［8 月 10 日～12 日］	一部破損 1 棟・床上浸水 1 棟・床下浸水 13 棟（住家）
平成 3 （1991）	大雨 ［8 月 23 日～24 日］	床下浸水 8 棟（住家）
	台風 18 号 ［9 月 19 日～20 日］	床下浸水 1 棟（住家）
平成 8 （1996）	台風 17 号 ［9 月 22 日］	床下浸水 1 棟（住家）
平成 9 （1997）	局地的大雨 ［8 月 26 日］	崖崩れ（住家・非住家の被害なし）
平成 10 （1998）	前線・台風 4 号 ［8 月 27 日～31 日］	床下浸水 4 棟（住家） 崖崩れ（住家・非住家の被害なし）
	台風５号 ［9 月 15 日～16 日］	床下浸水 1 棟（住家） 崖崩れ（住家・非住家の被害なし、道路の損壊）
平成 11 （1999）	熱帯低気圧 ［8 月 13 日～15 日］	床上浸水 3 棟（住家）、床下浸水 43 棟（住家） 崖崩れ（住家の一部破損、道路の損壊）
平成 13 （2001）	台風 15 号 ［9 月　8 日～11 日］	床下浸水 6 棟（住家）
平成 14 （2002）	台風 6 号・梅雨前線 ［7 月 10 日～11 日］	床上浸水 1 棟（住家）、床下浸水 3 棟（住家） 崖崩れ（住家・非住家の被害なし）
	台風 21 号 ［10 月 1 日～2 日］	床下浸水 8 棟（住家） 崖崩れ（住家・非住家の被害なし）
平成 15 （2003）	台風 10 号 ［8 月　8 日～9 日］	床下浸水 1 棟（住家）
平成 19 （2007）	台風 9 号 ［9 月 4 日～7 日］	床下浸水 1 棟（住家）
平成 22 （2010）	局地的大雨 ［7 月 24 日］	小川町駅南側周辺床下浸水
平成 23 （2011）	台風 6 号 ［7 月 20 日］	床下浸水 2 棟（住家） 崖崩れ（住家・非住家の被害なし）
	台風 12 号 ［8 月 31 日～9 月 1 日］	床下浸水 2 棟（住家） 崖崩れ（住家・非住家の被害なし）
平成 25 （2013）	台風 18 号 ［9 月 16 日］	一部破損 1 棟（非住家）
	台風 26 号 ［10 月 16 日］	一部破損 1 棟（住家）

発生年	災害名 ［発生月日］	人的被害・建物被害・土砂災害・避難に関すること
平成 26 （2014）	大雪 ［2 月 14 日～15 日］ 平成 26 年（2014 年）豪雪 積雪観測値（熊谷） 62 ㎝	住家の一部破損 242 棟 物置等の付属屋の破損 44 棟 カーポート、車庫、自転車ポートの破損 844 件 非住家（工場・倉庫の全壊又は一部破損）8 棟 農業用パイプハウス倒壊 22 棟 鉄道の運休による帰宅困難者（14 日 40 名、15 日 6 名）
平成 27 （2015）	台風 18 号 ［9 月 8 日～9 日］	床下浸水 3 棟（住家） 崖崩れ 2 箇所（住家・非住家の被害なし） ※小川町が土砂災害警戒情報の対象地域となり、降雨継続の予報に伴い、避難勧告を発令した。指定緊急避難場所 23 箇所を開設し、3 世帯 4 名が避難した。
平成 28 （2016）	台風 9 号 ［8 月 22 日］	崖崩れ 3 箇所（住家・非住家の被害なし） ※小川町が土砂災害警戒情報の対象地域となり、降雨継続の予報に伴い、避難準備情報を発令した。指定緊急避難場所 28 箇所（指定箇所全部及び自主避難場所 2 箇所）を開設し、2 世帯 4 名が避難した。
平成 29 （2017）	台風 21 号 ［10 月 22 日～23 日］	一般県道西平小川線の松郷峠が約 50ｍの区間で崩落し、長期間の通行止めとなる。 →東松山県土整備事務所による復旧工事。平成 30 年 2 月 22 日復旧、開通。 林道栗山線、法面崩落 2 か所。 →町による復旧工事。平成 30 年 3 月 30 日復旧。 道路の冠水、土砂流出、倒木、斜面崩落など ※22 日深夜に土砂災害警戒情報の対象地域になる可能性が高いため、22 日午後 7 時に避難準備・高齢者等避難開始を発令した。指定緊急避難場所 27 箇所（指定箇所全部及び自主避難場所 1 箇所）を開設し、6 世帯 9 名が避難した。
平成 29 （2017）	台風 22 号 ［10 月 29 日］	町道 119 号線（下里～嵐山町遠山地内）で土砂崩れ、通行止め。 →10 月 30 日復旧、開通。 道路の冠水、土砂流出、倒木、斜面崩落など
平成 30 （2018）	台風 21 号 ［9 月 4 日］	倒木により奈良梨地区など一部地域停電 森林管理道での倒木
平成 30 （2018）	台風 24 号 ［9 月 30 日～10 月 1 日］	住家の屋根一部破損　1 棟 非住宅の一部被害　4 棟 ブロック塀等倒壊　1 件 倒木により奈良梨地区一部で停電　84 件 倒木多数 電柱倒壊 1 か所、電線断線 1 か所、電話線断線 1 か所 森林管理道における倒木、土砂流出
令和元 （2019）	令和元年東日本台風 ［10 月 12 日］	人的被害　中等症 1 人 半壊 13 件、一部損壊（準半壊）10 棟、一部損壊（10%未満）46 棟、計 69 棟（そのうち床上浸水 29 棟、床下浸水 27 棟） 住家以外の被害 111 件（物置・倉庫 38 件、工場・作業所 7 件、店舗・事務所 8 件、自動車 13 件、その他 45 件） 道路・水路・河川など 239 件 山林土砂崩れ 13 件 農業施設被害 59 件、農産物被害 14 ヘクタール 林業被害（林道）58 件

資料１－４　気象観測結果

【 寄居　平年値（年・月ごとの値）　詳細（風）、日最大風速の最大値】

要素	風速（m/s）					最多風向		日最大風速の最大値
	平均風速	各段階の日数						
		≧10.0 /s	≧15.0 m/s	≧20.0 m/s	≧30.0 m/s	出現率	風向	
統計期間	1991～2010	1991～2010	1991～2010	1991～2010	1991～2010	1991～2010	1991～2010	
資料年数	30	30	30	30	30	30	30	
1月	1.6	0.1	0.0	0.0	0.0	17	西北西	10.9 西
2月	1.7	0.4	0.0	0.0	0.0	16	西北西	11.5 北西
3月	1.7	0.5	0.0	0.0	0.0	14	西北西	14.4 北北西
4月	1.5	0.3	0.0	0.0	0.0	10	西北西	13.4 西
5月	1.2	0.1	0.0	0.0	0.0	11	東南東	11.7 北北西
6月	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	11	東南東	12.3 北
7月	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	10	東南東	8.8 北北西
8月	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	11	東南東	11.8 北西
9月	0.9	0.1	0.0	0.0	0.0	8	北西	15.9 北西
10月	1.0	0.2	0.0	0.0	0.0	13	北西	12.7 北西
11月	1.2	0.0	0.0	0.0	0.0	15	西北西	10.1 西北西
12月	1.5	0.3	0.0	0.0	0.0	18	西北西	11.8 北西
年	1.2	2.1	0.0	0.0	0.0	11	西北西	

【 鳩山　平年値（年・月ごとの値）　詳細（風）、日最大風速の最大値】

要素	風速（m/s）					最多風向		最大風速の最大値
	平均風速	各段階の日数						
		≧10.0 /s	≧15.0 m/s	≧20.0 m/s	≧30.0 m/s	出現率	風向	
統計期間	1991～2010	1991～2010	1991～2010	1991～2010	1991～2010	1991～2010	1991～2010	
資料年数	30	30	30	30	30	30	30	
1月	1.6	0.1	0.0	0.0	0.0	19	北北西	12 北西
2月	1.9	0.7	0.0	0.0	0.0	18	北西	11.9 北西
3月	1.9	0.6	0.0	0.0	0.0	16	北西	12.3 北西
4月	1.8	0.5	0.0	0.0	0.0	13	北北西	13.1 北北西
5月	1.5	0.1	0.0	0.0	0.0	11	北北西	11 北西
6月	1.2	0.1	0.0	0.0	0.0	9	南南東	11 南南東
7月	1.1	0.0	0.0	0.0	0.0	9	南南東	8.5 南南東
8月	1.1	0.1	0.0	0.0	0.0	9	南南東	12.3 北西
9月	1.0	0.3	0.0	0.0	0.0	10	北北西	13.8 南南東
10月	1.1	0.1	0.0	0.0	0.0	14	北北西	14 南南東
11月	1.2	0.1	0.0	0.0	0.0	17	北北西	11.2 北西
12月	1.4	0.2	0.0	0.0	0.0	19	北北西	12.3 南西
年	1.4	2.9	0.0	0.0	0.0	13	北北西	

【 月別日最大降水量の最大値 】

地点	項目＼月	1	2	3	4	5	6
寄居	降水量（mm）	53	68.5	71	113	128.0	173.5
	起日（年．日）	2020.21	2014.15	1986.23	1999.11	2012.3	2014.6
鳩山	降水量（mm）	61.5	72	66	111	102.5	149
	起日（年．日）	2009.31	2014.15	1986.23	1999.11	2012.3	2014.6

地点	項目＼月	7	8	9	10	11	12
寄居	降水量（mm）	227	280	247	471	225	119
	起日（年．日）	2002.10	1982.1	1982.12	2019.12	1990.30	2006.26
鳩山	降水量（mm）	166.5	243	257	312	176	118
	起日（年．日）	2015.16	1999.14	1982.12	2019.12	1990.30	2006.26

資料：気象庁 HP　過去の気象データ観測（寄居・鳩山）

【 月別日最大１時間降水量の最大値 】

地点	項目＼月	1	2	3	4	5	6
寄居	降水量（mm）	13	11	11	19	23.0	43.0
	起日（年．日）	2002.21	1991.15	2003.1	1999.11	2012.3	2012．19
鳩山	降水量（mm）	13.5	13.0	19.5	39	40	56
	起日（年．日）	2009.31	2014.15	2016.28	1989.26	2006.20	2020.28

地点	項目＼月	7	8	9	10	11	12
寄居	降水量（mm）	61.0	103	55.0	62.0	30	16
	起日（年．日）	2010.24	2005.12	2018.30	2019.12	1990.30	2006.26
鳩山	降水量（mm）	74.5	61.5	48.0	37.0	21	15
	起日（年．日）	2013.17	2016.22	2011.1	2019.12	1993.13	2006．26

資料：気象庁 HP　過去の気象データ観測（寄居・鳩山）

【 年別気象概況　・小川消防署】

年次	気温 (℃)			湿度 平均 %	風速		雨量		降雨のあった日数
	平均	最高	最低		平均 m/s	最大瞬間 m/s	年間積算 mm	1時間最大mm	
平成25年	14.7	39.4	-6.1	71.0	1.1	22.6	1064.0	18.5	95
平成26年	14.3	37.5	-6.2	73.8	1.1	23.5	1441.5	31.5	100
平成27年	15.0	38.4	-4.9	77.1	1.0	21.3	1474.5	46.0	123
平成28年	15.0	37.3	-6.2	78.5	1.0	22.5	1278.0	63.0	123
平成29年	14.5	37.1	-6.4	75.6	1.1	24.2	1390.0	46.0	106
平成30年	15.5	39.8	-7.6	77.2	1.0	24.6	1094.9	31.5	103
令和元年	15.1	37.1	-5.1	78.1	1.0	24.6	1730.5	51.0	119
令和２年	15.1	38.5	-6.7	81.6	0.9	22.9	1390.5	28.0	123
令和３年	15.0	36.9	-7.3	77.0	1.0	20.3	1260.0	27.5	116

資料及び観測：比企広域消防本部小川消防署

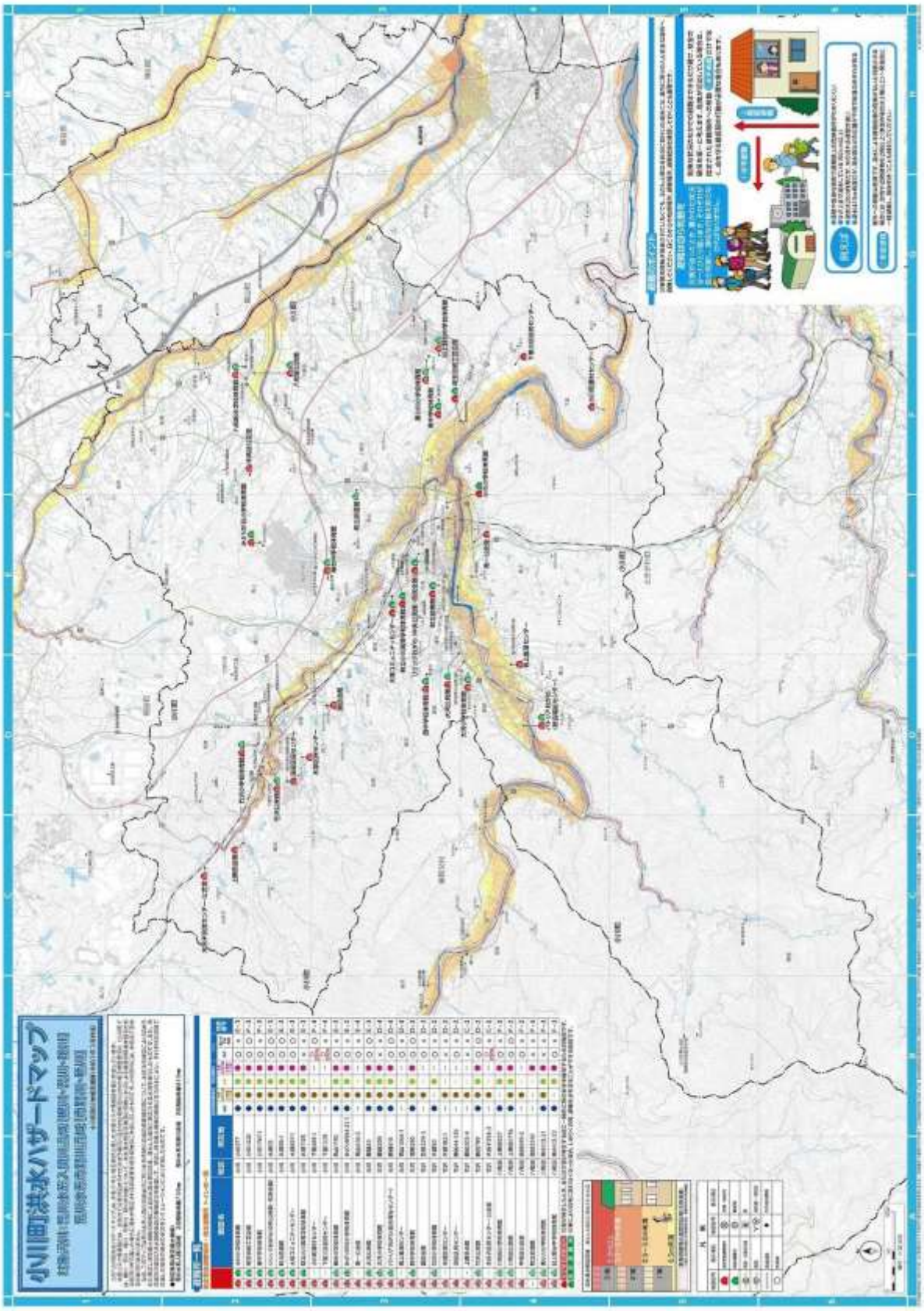
※日計算で0.5mm以上の降雨が観測された日数を、降雨のあった日数とした。

【 月別気象概況（令和3年）・小川消防署 】

年月	気温 (℃)			湿度 平均 %	風速		雨量		降雨のあった日数
	平均	最高	最低		平均 m/s	最大瞬間 m/s	積算 mm	1時間最大 mm	
1月	3.2	16.9	-7.3	70.8	1.1	20.3	33	2.5	3
2月	5.9	21.8	-5.4	61.9	1.7	18.8	43	11.5	2
3月	10.5	24.5	-0.7	71.6	1.6	18.6	101.5	9.5	7
4月	13.6	25.7	2.6	64.7	1.5	17.9	59.0	11.5	8
5月	18.3	29.1	7.3	79.0	0.9	15.5	99.0	12.5	14
6月	21.9	32.7	14.1	86.3	0.7	10.7	123.5	12.0	13
7月	25.2	35.5	18.5	91.4	0.5	19.0	291.5	27.5	18
8月	26.3	36.9	18.2	90.1	0.6	12.5	188.0	13.5	17
9月	21.2	31.7	14.6	90.9	0.5	8.5	107.0	5.5	15
10月	16.6	29.9	5.7	81.3	0.9	16.7	106.5	11.0	8
11月	11.2	22.1	-0.6	77.4	0.8	12.8	53.5	11.0	6
12月	5.7	20.0	-5.9	58.5	1.2	15.7	54.5	8.0	5

資料及び観測：比企広域消防本部小川消防署

資料１－５　浸水想定区域図



資料：小川町洪水ハザードマップ

資料１－６　土砂災害の前兆現象

災害の種類	前兆現象	説明
土石流	近くで山崩れ､土石流が発生している	周辺の斜面や渓流は地形･地質や降水量がほぼ同じである場合がほとんどであり、近隣で崩壊や土石流が発生している場合は、隣接する渓流でも土石流の発生する可能性が高い。
	立木の裂ける音や巨レキの流れる音が聞こえる	渓流の上流部で土石流が発生したために、巨レキがぶつかる音や立木の折れる音などが下流まで聞こえる現象。
	渓流の流水が急激に濁りだしたり､流木などが混ざっている	渓流の上流部で土石流が発生し、土砂や倒木が渓流に流入、その後、流下してきたときに認められる現象。土石流発生につながる可能性が高い。
	降雨が続いているにもかかわらず､水位が急激に減少し始める	渓流の上流で崩壊が発生し、河道を埋塞して天然ダムが形成され、渓流の水が貯留されたために認められる現象。天然ダム決壊により土石流が発生する可能性が高い。
	異様な山鳴りがする	渓流沿いの斜面内部の地下水の上昇による圧力の増加等に伴い、斜面内部の結合力が低下し、斜面全体が岩塊として変異（移動）して山鳴りが生じる現象。崩壊が起こり土石流発生につながる可能性が高い。
	異様なにおい（土臭い､ものの焼けるにおい、酸っぱいにおい、木のにおい等)がする	渓流の上流で崩壊等がすでに発生し、巨レキ同士がぶつかり合うときのにおいや崩壊土砂による土のにおい、崩壊に伴って発生した流木のにおいなどが考えられる。
	渓流付近の斜面が崩れだしたり､落石などが発生している	渓流沿いの斜面が崩れやすくなっている。大規模な崩壊が発生した場合、土石流発生の引き金となる。
	渓流の水位が降雨量の減少にもかかわらず低下しない	渓流に新たな、または過度の地下水の供給が生じているときに認められる現象。土石流発生の引き金となる。
崖崩れ	斜面に亀裂ができる	斜面内部の地下水位の上昇による圧力の増加等に伴い、斜面内部の結合力が低下し、斜面の弱い部分に沿って変異（亀裂）が生じる現象。崩壊に至る可能性が高い。
	小石が斜面からぱらぱらと落ち出す	斜面内部の地下水位の上昇による圧力の増加等に伴い、斜面内部の結合力が低下し、斜面の表層部の比較的弱い箇所から落石が生じる現象。崩壊に至る可能性が高い。
	斜面から異常な音､山鳴り､地鳴りが聞こえる	斜面内部の地下水位の上昇による圧力の増加等に伴い、斜面内部の結合力が低下し、斜面全体が岩塊として変異（移動）するとともに異常な音が発生する現象。崩壊に至る可能性が高い。
	斜面にはらみがみられる	斜面内部の地下水位の上昇による圧力の増加等に伴い、斜面内部の結合力が低下し、斜面に変異が生じる現象。崩壊に至る可能性が高い。
	普段澄んでいる湧き水が濁ってきた､水の吹き出しが見られる	地盤内部に新たな水道の形成または地下水量の増加による侵食量の増大のために認められる現象。斜面内部の空洞が拡大し、不安定化する。
	湧き水の急激な増加、あるいは減少･枯渇が認められる	同上

地すべり	地鳴り	地すべりブロック（土塊）の急激な移動により、地鳴りが発生する現象。
	家鳴り	地すべりブロック（土塊）の急激な移動により、地盤の変形や移動ブロックの境界付近で変位が生じ、建物等の家鳴りが発生する現象。
	根の切れる音	地すべりブロック（土塊）の急激な移動により、すべり面沿いやブロック境界付近の根が切断され、その音が聞こえる現象。
	地面の振動	地すべりブロック（土塊）の急激な移動により、地面の振動が発生する現象。
	木の技先の擦れ合う音（風のないとき）	地すべりブロック（土塊）の急激な移動により、ブロック上の木々が擦れる現象。
	亀裂や段差の発生・拡大	地すべりブロック（土塊）の移動により、その周辺部で亀裂や段差が発生･拡大する現象。
	地表面の凹凸の発生	地すべりブロック（土塊）の移動により、その周辺部で凹凸が発生する現象。
	擁壁のクラックや押し出し	地すべりブロック（土塊）の移動により、その末端部で擁壁の押し出しやクラックが発生する現象。
	舗装道路やトンネルのクラック	地すべりブロック（土塊）の移動により、移動ブロックの境界付近を通過している道路やトンネルにクラックが発生する現象。
	電線の弛みや引っ張り	地すべりブロック（土塊）の移動により、移動ブロックと外部との間に変位が生じ、その地域に設置されている電柱間で電線の弛みや引っ張りが認められる現象。
	建物等の変形(戸の締まりが悪くなる。壁に隙間ができる)	地すべりブロック（土塊）の移動により、地盤の変形や移動ブロックの境界付近で変位が生じ、建物等の変形が発生する現象。
	橋等に異常を生じる	地すべりブロック（土塊）の移動により、移動ブロックの境界にある橋梁に変位を生じる現象。
	落石や小崩壊の発生	地すべり末端付近の斜面で、地すべりの急激な変動のため落石や小崩落が発生する現象。
	地下水の急激な変化（枯渇や急増）	地盤内部に新たな水道の形成または地下水量の増加による侵食量の増大のために認められる現象。斜面内部の空洞が拡大し、不安定化する。
	地下水の濁り	同上
	湧水の流量の変化(枯渇や急増)	同上
	湧水の濁りの発生	同上
	新しい湧水の発生	地すべりブロック内部の地下水位が急激に増加したため認められる現象。地すべり内部の水圧が上昇し、地すべりブロックを滑らす力（滑動力）が増大する。

資料１－７　噴火警報、予報の種類と噴火警戒レベル

＜噴火警報・予報の種類＞

噴火警報は、「警戒が必要な範囲」が火口周辺に限られる場合は「噴火警報（火口周辺）」（又は「火口周辺警報」）、「警戒が必要な範囲」が居住地域まで及ぶ場合は「噴火警報（居住地域）」（又は「噴火警報」）として発表し、海底火山については「噴火警報（周辺海域）」として発表します。これらの噴火警報は、報道機関、都道府県等の関係機関に通知されるとともに直ちに住民等に周知されます。噴火警報を解除する場合等には「噴火予報」を発表します。なお、「噴火警報（居住地域）」は、特別警報に位置づけられています。

また、噴火警戒レベルが運用されている火山では、平常時のうちに地元の火山防災協議会で合意された避難計画等に基づき、気象庁は噴火警戒レベルを付して噴火警報・予報を発表し、地元の市町村等の防災機関は入山規制や避難勧告等の防災対応を実施します。

＜噴火警戒レベル＞

<table>
<tr><th rowspan="2">種別</th><th rowspan="2">名称</th><th rowspan="2">対象
範囲</th><th rowspan="2">レベルと
キーワード</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><th>火山活動の状況</th><th>住民等の行動</th></tr>
<tr><td rowspan="2">特別警報</td><td rowspan="2">噴火警報
（居住地域）
又は
噴火警報</td><td rowspan="2">居住地域及び
それより火口側</td><td>レベル5
:避難</td><td>居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生、あるいは切迫している状態にある</td><td>危険な居住地域からの避難等が必要（状況に応じて対象地域や方法等を判断）</td></tr>
<tr><td>レベル4
:避難準備</td><td>居住地域に重大な被害を及ぼす噴火が発生すると予想される（可能性が高まってきている）</td><td>警戒が必要な居住地域での避難の準備、災害時要援護者の避難等が必要（状況に応じて対象地域を判断）</td></tr>
<tr><td rowspan="3">警報</td><td rowspan="3">噴火警報
（火口周辺）
又は
火口周辺警報</td><td>火口から
居住地域近くまで</td><td>レベル3
:入山規制</td><td>居住地域の近くまで重大な影響を及ぼす（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）噴火が発生、あるいは発生すると予想される</td><td>通常の生活（今後の火山活動の推移に注意。入山規制）。状況に応じて要配慮者の避難準備等</td></tr>
<tr><td>火口周辺</td><td>レベル2
:火口周辺規制</td><td>火口周辺に影響を及ぼす（この範囲に入った場合には生命に危険が及ぶ）噴火が発生、あるいは発生すると予想される</td><td rowspan="2">通常の生活</td></tr>
<tr><td>予報</td><td>噴火予報</td><td>火口内等</td><td>レベル1
:活火山であることに留意</td><td>火山活動は静穏
火山活動の状態によって、火口内で火山灰の噴出等がみられる（この範囲に入った場合には危険が及ぶ）</td></tr>
</table>

（出典：気象庁HP）

資料１－８　降灰予報

名称	表現例			影響ととるべき行動		その他の影響
	厚さ キーワード	イメージ		人	道路	
		路面	視界			
多量	1 ㎜以上 【外出を控える】	完全に覆われる	視界不良となる	外出を控える 慢性の喘息や慢性閉塞性肺疾患（肺気腫など）が悪化し健康な人でも目・鼻・のど・呼吸器などの異常を訴える人が出始める	運転を控える 降ってくる火山灰や火山灰をまきあげて視界不良となり、通行規制や速度制限等の影響が生じる	がいしへの火山灰付着による停電発生や上水道の水質低下及び給水停止のおそれがある
やや多量	0.1 ㎜≦厚さ＜1 ㎜ 【注意】	白線が見えにくい	明らかに降っている	マスク等で防護 喘息患者や呼吸器疾患を持つ人は症状悪化のおそれがある	徐行運転する 短時間で強く降る場合は視界不良のおそがある 道路の白線が見えなくなるおそれがある（およそ 0.1～0.2 ㎜で、鹿児島市は除灰作業を開始）	稲などの農作物が収穫できなくなったり ※、鉄道のポイント故障等により運転見合わせのおそれがある
少量	0.1 ㎜未満	うっすら積もる	降っているのがようやくわかる	窓を閉める 火山灰が衣服や身体に付着する 目に入ったときは痛みを伴う	フロントガラスの除灰 火山灰がフロントガラスなどに付着し、視界不良の原因となるおそれがある	航空機等の運航不可 ※

※富士山ハザードマップ検討委員会（2004）による想定

（出典：気象庁ＨＰ）

資料１－９　ＯＩＬと防護措置について

	基準の種類	基準の概要	初期設定値 ※1			防護措置の概要
緊急防護措置	OIL1	地表面からの放射線、再浮遊した放射性物質の吸入、不注意な経口摂取による被ばく影響を防止するため、住民等を数時間内に避難や屋内退避等させるための基準	500μSv/h （地上1m で計測した場合の空間放射線量率 ※2）			数時間内を目途に区域を特定し、避難等を実施。（移動が困難な者の一時屋内退避を含む）
	OIL4	不注意な経口摂取、皮膚汚染からの外部被ばくを防止するため、除染を講じるための基準	β線：40,000 cpm ※3 （皮膚から数 cm での検出器の計数率）			避難基準に基づいて避難した避難者等をスクリーニングして、基準を超える際は迅速に除染。
			β線：13,000cpm ※4【1ヶ月後の値】 （皮膚から数 cm での検出器の計数率）			
早期防護措置	OIL2	地表面からの放射線、再浮遊した放射性物質の吸入、不注意な経口摂取による被ばく影響を防止するため、地域生産物 ※5 の摂取を制限するとともに、住民等を 1 週間程度内に一時移転させるための基準	20μSv/h （地上1m で計測した場合の空間放射線量率 ※2）			１日内を目途に区域を特定し、地域生産物の摂取を制限するとともに１週間程度内に一時移転を実施。
飲食物摂取制限※9	飲食物に係るスクリーニング基準	OIL6による飲食物の摂取制限を判断する準備として、飲食物中の放射性核種濃度測定を実施すべき地域を特定する際の基準	0.5μSv/h ※6 （地上1m で計測した場合の空間放射線量率 ※2）			数日内を目途に飲食物中の放射性核種濃度を測定すべき区域を特定。
	OIL5	経口摂取による被ばく影響を防止するため、飲食物の摂取を制限する際の基準	核種 ※7	飲料水 牛乳・乳製品	野菜類、穀類、 肉卵、魚、その他	１週間内を目途に飲食物中の放射性核種濃度の測定と分析を行い、基準を超えるものにつき摂取制限を迅速に実施。
			放射性ヨウ素	300Bq/kg	2,000Bq/kg※8	
			放射性セシウム	200Bq/kg	500Bq/kg	
			プルトニウム及び超ウラン元素のアルファ核種	1Bq/kg	10Bq/kg	
			ウラン	20Bq/kg	100Bq/kg	

※１　「初期設定値」とは緊急事態当初に用いるＯＩＬ の値であり、地上沈着した放射性核種組成が明確になった時点で必要な場合にはＯＩＬ の初期設定値は改定される。
※２　本値は地上１ｍで計測した場合の空間放射線量率である。実際の適用に当たっては、空間放射線量率計測機器の設置場所における線量率と地上１ｍでの線量率との差異を考慮して、判断基準の値を補正する必要がある。
※３　我が国において広く用いられているβ線の入射窓面積が 20cm2 の検出器を利用した場合の計数率であり、表面汚染密度は約 120Bq/cm2 相当となる。他の計測器を使用して測定する場合には、この表面汚染密度より入射窓面積や検出効率を勘案した計数率を求める必要がある。
※４　※３と同様、表面汚染密度は約 40Bq/cm2 相当となり、計測器の仕様が異なる場合には、計数率の換算が必要である。
※５　「地域生産物」とは、放出された放射性物質により直接汚染される野外で生産された食品であって、数週間以内に消費されるもの（例えば野菜、該当地域の牧草を食べた牛の乳）をいう。
※６　実効性を考慮して、計測場所の自然放射線によるバックグラウンドによる寄与も含めた値とする。
※７　その他の核種の設定の必要性も含めて今後検討する。その際、ＩＡＥＡのＧＳＧ－２におけるＯＩＬ６値を参考として数値を設定する。
※８　根菜、芋類を除く野菜類が対象。
※９　ＩＡＥＡでは、ＯＩＬ６に係る飲食物摂取制限が効果的かつ効率的に行われるよう、飲食物中の放射性核種濃度の測定が開始されるまでの間に暫定的に飲食物摂取制限を行うとともに、広い範囲における飲食物のスクリーニング作業を実施する地域を設定するための基準であるＯＩＬ３、その測定のためのスクリーニング基準であるＯＩＬ５が設定されている。ただし、ＯＩＬ３については、ＩＡＥＡの現在の出版物において空間放射線量率の測定結果と暫定的な飲食物摂取制限との関係が必ずしも明確でないこと、また、ＯＩＬ５については我が国において核種ごとの濃度測定が比較的容易に行えることから、放射性核種濃度を測定すべき区域を特定するための基準である「飲食物に係るスクリーニング基準」を定める。

		現行の原災法等における基準を採用した当面のＥＡＬ	緊急事態区分における措置の概要
緊急事態区分	警戒事態	**原子力規制委員会初動マニュアル中の特別警戒事象を採用** ①原子力施設等立地道府県※１において、震度６弱以上の地震が発生した場合 ②原子力施設等立地道府県※１において、大津波警報が発令※２された場合 ③東海地震注意情報が発表された場合※３ ④原子力規制庁の審議官又は原子力防災課事故対処室長が警戒を必要と認める原子炉施設の重要な故障等※４ ⑤その他原子力規制委員長が原子力規制委員会原子力事故警戒本部の設置が必要と判断した場合	体制構築や情報収集を行い、住民防護のための準備を開始する。
	施設敷地緊急事態	**原災法１０条の通報すべき基準を採用**（一部事象については、全面緊急事態に変更） ①原子炉冷却材の漏えい。 ②給水機能が喪失した場合の高圧注水系の非常用炉心冷却装置の不作動。 ③蒸気発生器へのすべての給水機能の喪失。 ④原子炉から主復水器により熱を除去する機能が喪失した場合の残留熱除去機能喪失。 ⑤全交流電源喪失（５分以上継続）。 ⑥非常用直流母線が一となった場合の直流母線に電気を供給する電源が一となる状態が５分以上継続。 ⑦原子炉停止中に原子炉容器内の水位が非常用炉心冷却装置が作動する水位まで低下。 ⑧原子炉停止中に原子炉を冷却するすべての機能が喪失。 ⑨原子炉制御室の使用不能。	ＰＡＺ内の住民等の避難準備、及び早期に実施が必要な住民避難、等の防護措置を行う。

	全面緊急事態	**原災法１５条の原子力緊急事態宣言の基準を採用**（一部事象については、原災法１０条より変更） ①原子炉の非常停止が必要な場合において、通常の中性子の吸収材により原子炉を停止することができない。 ②原子炉の非常停止が必要な場合において、原子炉を停止する全ての機能が喪失。 ③全ての非常用炉心冷却装置による当該原子炉への注水不能。 ④原子炉格納容器内圧力が設計上の最高使用圧力に到達。 ⑤原子炉から残留熱を除去する機能が喪失した場合に、原子炉格納容器の圧力抑制機能が喪失。 ⑥原子炉を冷却する全ての機能が喪失。 ⑦全ての非常用直流電源喪失が５分以上継続。 ⑧炉心の溶融を示す放射線量又は温度の検知。 ⑨原子炉容器内の照射済み燃料集合体の露出を示す原子炉容器内の液位の変化その他の事象の検知。 ⑩残留熱を除去する機能が喪失する水位まで低下した状態が１時間以上継続。 ⑪原子炉制御室等の使用不能。 ⑫照射済み燃料集合体の貯蔵槽の液位が、当該燃料集合体が露出する液面まで低下。 ⑬敷地境界の空間放射線量率５μSv/h が１０分以上継続。※５	ＰＡＺ内の住民避難等の防護措置を行うとともに、ＵＰＺ及び必要に応じてそれ以遠の周辺地域において、放射性物質放出後の防護措置実施に備えた準備を開始する。放射性物質放出後は、計測される空間放射線量率などに基づく防護措置を実施する。

※１　北海道、青森県、宮城県、福島県、茨城県、神奈川県、静岡県、新潟県、石川県、福井県、大阪府、岡山県、鳥取県、島根県、愛媛県、佐賀県、鹿児島県。ただし、北海道については、後志総合振興局管内に限る。上斎原については、鳥取県も岡山県と同等の扱いとする。また、鹿児島県においては、薩摩川内市（甑島列島を含む）より南に位置する島嶼を除く。
※２　施設が津波の発生地域から内陸側となる、岡山県及び北海道太平洋沖に発令された場合を除く。
※３　中部電力株式会社浜岡原子力発電所を警戒事態の対象とする。
※４　想定される具体例は次のとおり。
・ 非常用母線への交流電源が１系統（たとえば、原子炉の運転中において、受電している非常用高圧母線への交流電源の供給が１つの電源）になった場合
・原子炉の運転中に非常用直流電源が１ 系統になった場合
・１次冷却材中の放射性ヨウ素濃度が所定の値を超えた場合
・原子炉水位有効燃料長上端未満
・自然災害により以下の状況となった場合
－プラントの設計基準を超える事象
－長期間にわたり原子力施設への侵入が困難になる事象
※５　落雷及び明らかに当該原子力施設以外の施設による放射性物質の影響がある場合は除く。

資料１－10　急傾斜地崩壊危険箇所

箇所番号	箇所名	所在地		自然/人工
		大字	小字	
11105-Ⅰ-1206	みどりが丘	みどりが丘２丁目		自然
11105-Ⅰ-1208	上池田	角山	上池田	自然
11105-Ⅰ-1209	池田	角山	中池田	自然
11105-Ⅰ-1210	池田－2	角山	池田	自然
11105-Ⅰ-1211	日向山－1	小川	日向山	自然
11105-Ⅰ-1213	日向山－2	小川	日向山	自然
11105-Ⅰ-1214	和具－2	下里	和具	自然
11105-Ⅰ-1215	和具	下里	和具	自然
11105-Ⅰ-1220	中条－1	大塚	中条	自然
11105-Ⅰ-1221	八幡	角山	八幡	自然
11105-Ⅰ-1231	野竹－3	靭負	野竹	自然
11105-Ⅰ-1235	天神下－2	勝呂	天神下	自然
11105-Ⅰ-1239	落合－3	勝呂	落合	自然
11105-Ⅰ-1242	万所－1	木呂子	万所	自然
11105-Ⅰ-1248	深田	木呂子	深田	自然
11105-Ⅰ-1250	木呂子－4	木呂子		自然
11105-Ⅰ-1252	中郷	勝呂	中郷	自然
11105-Ⅰ-1262	下古寺	下古寺		自然
11105-Ⅰ-1264	ニュータウン－1	勝呂	前田	人工
11105-Ⅰ-1265	ニュータウン－2	木部	日向	自然
11105-Ⅰ-1266	日向	木部	日向	自然
11105-Ⅰ-1268	宮ノ入－2	勝呂	宮ノ入	自然
11105-Ⅰ-1270	靭負	靭負		自然
11105-Ⅰ-1271	笠原－2	笠原	笹原	自然
11105-Ⅰ-1276	栃本	笠原	栃本	自然
11105-Ⅰ-1277	広地－2	青山	広地	自然
11105-Ⅰ-1280	根木	青山	根木	自然
11105-Ⅰ-1281	北早道	腰越	大久保	自然
11105-Ⅰ-1283	北－2	腰越	北	自然
11105-Ⅰ-1289	青柳	上古寺	青柳	自然
11105-Ⅰ-1297	京田－1	上古寺	京田	自然
11105-Ⅰ-1304	根古屋－2	腰越	根古屋	自然
11105-Ⅰ-1314	館	腰越	館	自然
11105-Ⅰ-1318	赤木－3	腰越	赤木	自然
11105-Ⅱ-1205	高谷	高谷		自然
11105-Ⅱ-1207	霰巻	角山	霰巻	自然
11105-Ⅱ-1212	日向山－3	小川	日向山	自然
11105-Ⅱ-1217	割谷－2	下里	割谷	自然
11105-Ⅱ-1218	川向井	小川	川向井	自然
11105-Ⅱ-1219	大原	青山	大原	自然
11105-Ⅱ-1222	八幡－2	角山	八幡	自然
11105-Ⅱ-1224	鞍掛	靭負	鞍掛	自然

箇所番号	箇所名	所在地		自然/人工
		大字	小字	
11105-Ⅱ-1226	鞍掛－3	靭負	鞍掛	自然
11105-Ⅱ-1228	山ノ前－1	靭負	山ノ前	自然
11105-Ⅱ-1229	竹沢	靭負	竹沢	自然
11105-Ⅱ-1230	野竹－2	靭負	野竹	自然
11105-Ⅱ-1234	天神下－3	勝呂	天神下	自然
11105-Ⅱ-1236	雷電下－2	勝呂	雷電下	自然
11105-Ⅱ-1237	雷電下－1	勝呂	雷電下	自然
11105-Ⅱ-1238	落合－1	勝呂	落合	自然
11105-Ⅱ-1240	勝呂	勝呂		自然
11105-Ⅱ-1241	落合－2	勝呂	落合	自然
11105-Ⅱ-1254	笹山	勝呂	笹山	自然
11105-Ⅱ-1255	堂平－1	勝呂	堂平	自然
11105-Ⅱ-1256	堂平－2	勝呂	堂平	自然
11105-Ⅱ-1257	西山－2	勝呂	西山	自然
11105-Ⅱ-1258	西山－1	勝呂	西山	自然
11105-Ⅱ-1259	西山－3	勝呂	西山	自然
11105-Ⅱ-1260	西山－4	勝呂	西山	自然
11105-Ⅱ-1263	水穴	勝呂		自然
11105-Ⅱ-1267	内出	木部	内出	自然
11105-Ⅱ-1269	宮ノ入－1	勝呂	宮ノ入	自然
11105-Ⅱ-1272	笹原－1	笠原	笹原	自然
11105-Ⅱ-1279	根木－2	青山	根木	自然
11105-Ⅱ-1282	北－1	腰越	北	自然
11105-Ⅱ-1285	小坂－2	下古寺	小坂	自然
11105-Ⅱ-1286	滝ノ入－1	上古寺	滝ノ入	自然
11105-Ⅱ-1287	青柳－2	上古寺	青柳	自然
11105-Ⅱ-1288	田中	下古寺	田中	自然
11105-Ⅱ-1290	大和竹	上古寺	大和竹	自然
11105-Ⅱ-1291	清水	上古寺	清水	自然
11105-Ⅱ-1292	池城－2	上古寺	池城	自然
11105-Ⅱ-1293	清水－1	上古寺	清水	自然
11105-Ⅱ-1294	宮平	上古寺	宮平	自然
11105-Ⅱ-1295	池城	上古寺	池城	自然
11105-Ⅱ-1296	西ノ谷	上古寺	西ノ谷	自然
11105-Ⅱ-1298	京田－2	上古寺	京田	自然
11105-Ⅱ-1299	中井	上古寺	中井	自然
11105-Ⅱ-1300	中井－2	上古寺	中井	自然
11105-Ⅱ-1301	小門	上古寺	小門	自然
11105-Ⅱ-1305	根古屋	腰越	根古屋	自然
11105-Ⅱ-1306	根古屋－2	腰越	根古屋	自然
11105-Ⅱ-1307	根古屋－1	腰越	根古屋	自然
11105-Ⅱ-1308	中反	腰越	中反	自然
11105-Ⅱ-1309	落合	腰越	落合	自然
11105-Ⅱ-1310	落合－2	腰越	落合	自然

箇所番号	箇所名	所在地		自然/人工
		大字	小字	
11105-Ⅱ-1311	小貝戸－2	腰越	小貝戸	自然
11105-Ⅱ-1312	小貝戸－1	腰越	小貝戸	自然
11105-Ⅱ-1313	館－1	腰越	館	自然
11105-Ⅱ-1315	館－2	腰越	館	自然
11105-Ⅱ-1316	赤木－1	腰越	赤木	自然
11105-Ⅱ-1317	赤木－2	腰越	赤木	自然
11105-Ⅱ-1319	赤木－4	腰越	赤木	自然
11105-Ⅱ-1320	赤木－5	腰越	赤木	自然
11105-Ⅱ-1321	赤木－6	腰越	赤木	自然
11108-Ⅱ-0082	中郷	木呂子	中郷	自然
11105-Ⅲ-1201	神山	西古里	神山	自然
11105-Ⅲ-1202	鷹巣	鷹巣	鷹巣	自然
11105-Ⅲ-1203	関下	高谷	関下	自然
11105-Ⅲ-1204	峰原	上横田	峰原	自然
11105-Ⅲ-1216	割谷－1	下里	割谷	自然
11105-Ⅲ-1223	塚場	角山	塚場	自然
11105-Ⅲ-1225	鞍掛－2	靭負	鞍掛	自然
11105-Ⅲ-1227	山ノ前	靭負	山ノ前	自然
11105-Ⅲ-1232	野竹－1	靭負	野竹	自然
11105-Ⅲ-1233	天神下－1	勝呂	天神下	自然
11105-Ⅲ-1243	万所－2	木呂子	万所	自然
11105-Ⅲ-1244	万所－3	木呂子	万所	自然
11105-Ⅲ-1245	木呂子－1	木呂子		自然
11105-Ⅲ-1246	中郷	木呂子	中郷	自然
11105-Ⅲ-1247	木呂子－3	木呂子		自然
11105-Ⅲ-1249	木呂子－2	木呂子		自然
11105-Ⅲ-1251	中郷－2	木呂子	中郷	自然
11105-Ⅲ-1253	中郷－1	木呂子	中郷	自然
11105-Ⅲ-1261	西浦	勝呂	西浦	自然
11105-Ⅲ-1273	笠原	笠原	笹原	自然
11105-Ⅲ-1274	栃本－1	笠原	栃本	自然
11105-Ⅲ-1275	栃本－2	笠原	栃本	自然
11105-Ⅲ-1278	広地－1	青山	広地	自然
11105-Ⅲ-1284	小坂	下古寺	小坂	自然
11105-Ⅲ-1302	矢岸	腰越	矢岸	自然
11105-Ⅲ-1303	上矢岸	腰越	上矢岸	自然

資料１－11　地すべり危険箇所

区域名	所在地 面積(ha)	人家 (戸)	公共的建物 施設の種類	防　止　施　設	
				工種	内　容
赤木	小川町腰越 5.4	―	林道 100m	―	―

資料１－12　山腹崩壊危険地区

番号	地区名	大字	字	面積（ha）	備考
１	北城山	腰越	北城山	2	
２	南城山	腰越	南城山	1	
３	花水山	腰越	花水山	1	
４	天ヶ久保	腰越	天ヶ久保	1	
５	滝ヶ谷	腰越	滝ヶ谷	1	
６	赤谷	腰越	赤谷	1	
７	大芸戸	腰越	大芝戸	2	
８	上蛇入	腰越	蛇入	1	
９	蛇ノ入	腰越	蛇ノ入	1	
１０	上腰越	腰越	腰越沢	1	
１１	腰越沢	腰越	腰越沢	3	
１２	立岩	腰越	立岩	1	
１３	上立岩	腰越	立岩	1	
１４	切通	腰越	向山	1	
１５	北山	腰越	北山	2	
１６	池城	上古寺	池城	1	
１７	鶴舞	上古寺	鶴舞	2	
１８	京田	上古寺	京田	1	
１９	塚山	上古寺	塚山	1	
２０	小門	上古寺	小門	1	
２１	上小門	上古寺	小門	3	
２２	笠山	腰越	笠山	1	
２３	大倉谷	腰越	大倉谷	2	
２４	大日向	腰越	大日向	1	
２５	梅沢	腰越	梅沢	5	
２６	八王子	木呂子	八王子	3	
２７	和見山	下里	和見山	1	
２８	里の谷	下里	里の谷前割谷前	2	
２９	田中前	下里	田中前	1	
３０	横吹	下里	横吹	2	
３１	東坂下	下里	東坂下前	2	
３２	下坂下	下里	東坂下前	1	
３３	古寺	上古寺	青柳	1	
３４	赤木	腰越	赤谷	1	
３５	館	腰越	滝の谷	1	
３６	南城山	腰越	南城山	1	
３７	青山	青山	セキ山	1	
３８	木呂子	木呂子	大沢	1	
３９	大沢	木呂子	大沢	1	
４０	片瀬	勝呂	片瀬	1	
４１	西山	勝呂	西山	3	
４２	下勝呂	勝呂	岳木	1	
４３	五反田	靭負	五反田	1	
４４	勝呂	勝呂	宮山	1	
４５	栃谷	木呂子	栃谷	1	
４６	角山	角山	冨士山	1	

資料１－13　地すべり危険地区

箇所名	位置		面積（ha）
	大字	小字	
栗山	腰越	栗山	5.0
古寺	上古寺	清水	6.0
岩ノ入	中爪	岩ノ入	0.2

資料１－14　土石流危険渓流箇所

渓流番号	渓流名	渓流所在地（字名）
343-Ⅰ-001	坂下沢	下里
343-Ⅰ-002	西坂下沢	下里
343-Ⅰ-003	割谷川	下里
343-Ⅰ-004	割谷川（支）	下里
343-Ⅰ-005	矢の沢	小川
343-Ⅰ-006	大沢	青山
343-Ⅰ-007	大沢（支）	青山
343-Ⅰ-008	天神谷	青山
343-Ⅰ-009	大原入沢（支）	青山
343-Ⅰ-010	大原入沢	青山
343-Ⅰ-011	沼ノ入沢	青山
343-Ⅰ-012	黒岩沢	青山
343-Ⅰ-013	黒岩沢（支）	青山
343-Ⅰ-014	神名沢	青山
343-Ⅰ-015	広池沢	青山
343-Ⅰ-016	根木山沢	青山
343-Ⅰ-017	根木山沢（支）	青山
343-Ⅰ-018	谷の入沢	青山
343-Ⅰ-019	谷の入沢（支）	青山
343-Ⅰ-020	小坂谷	青山
343-Ⅰ-021	北堀川	下古寺
343-Ⅰ-022	大和竹沢	上古寺
343-Ⅰ-023	清水沢	上古寺
343-Ⅰ-024	清水沢（支）	上古寺
343-Ⅰ-025	宮平沢（支）	上古寺
343-Ⅰ-026	持田入沢	上古寺
343-Ⅰ-027	亀河原沢	上古寺
343-Ⅰ-028	青柳沢	上古寺
343-Ⅰ-029	向山沢	腰越
343-Ⅰ-030	落合沢	腰越
343-Ⅰ-031	赤木沢	腰越
343-Ⅰ-032	館沢	腰越
343-Ⅰ-033	館１号沢	腰越
343-Ⅰ-034	小貝戸沢	腰越
343-Ⅰ-035	天久川	腰越
343-Ⅰ-036	明登沢	腰越
343-Ⅰ-037	明登沢（支）	腰越
343-Ⅰ-038	内出沢（支）	腰越
343-Ⅰ-039	内出沢	腰越

渓流番号	渓流名	渓流所在地（字名）
343-Ⅰ-040	北山沢	腰越
343-Ⅰ-041	北久保沢	飯田
343-Ⅰ-042	中栃本沢	笠原
343-Ⅰ-043	西屋敷沢	木部
343-Ⅰ-044	木部川	木部
343-Ⅰ-045	深田沢	木部
343-Ⅰ-046	大田入沢	勝呂
343-Ⅰ-047	中郷沢	木呂子
343-Ⅰ-048	片瀬沢	勝呂
343-Ⅰ-049	金勝沢川	勝呂
343-Ⅰ-050	天神下沢	勝呂
343-Ⅰ-051	金勝沢	勝呂
343-Ⅰ-052	地蔵入沢	勝呂
343-Ⅰ-053	角山沢	角山
343-Ⅰ-054	芹ヶ沢	角山
343-Ⅰ-055	上池田沢	角山
343-Ⅰ-056	寒沢川	下里
343-Ⅱ-001	矢口沢（支）	青山
343-Ⅱ-002	矢口沢	青山
343-Ⅱ-003	山際沢	青山
343-Ⅱ-004	宮平沢	上古寺
343-Ⅱ-005	鶴ノ舞沢	上古寺
343-Ⅱ-006	塚山沢	上古寺
343-Ⅱ-007	柳沢	上古寺
343-Ⅱ-008	西ノ谷	上古寺
343-Ⅱ-009	亀河原沢（支）	上古寺
343-Ⅱ-010	青柳沢（支）	上古寺
343-Ⅱ-011	和田沢	下古寺
343-Ⅱ-012	上矢岸沢	腰越
343-Ⅱ-013	館２号沢	腰越
343-Ⅱ-014	北赤木沢	腰越
343-Ⅱ-015	赤木沢（支）	腰越
343-Ⅱ-016	赤谷沢	腰越
343-Ⅱ-017	館３号沢	腰越
343-Ⅱ-018	矢崎沢	腰越
343-Ⅱ-019	小戸山沢	腰越
343-Ⅱ-020	木落沢	腰越
343-Ⅱ-021	道前沢	飯田
343-Ⅱ-022	中ノ沢	笠原
343-Ⅱ-023	桜沢川	笠原
343-Ⅱ-024	染ヶ谷沢	木部
343-Ⅱ-025	日向沢	木部
343-Ⅱ-026	前田沢	木部
343-Ⅱ-027	神戸沢	木部
343-Ⅱ-028	西浦川	勝呂
343-Ⅱ-029	ヨシガ	角山
343-Ⅱ-030	下沼川	下里
343-Ⅱ-031	谷津沢	高谷

資料１－15　崩壊土砂流出危険地区

番号	地区名	大字	字	面積（ha）	備考
1	寒沢	下里	内寒沢	0.6	
2	下勝呂	勝呂	矢ノ入	0.4	
3	木呂子	木呂子	大沢	0.4	
4	細窪	勝呂	細窪	1.1	
5	天久	腰越	天久	0.4	
6	内出	腰越	内出	0.5	
7	赤谷	腰越	赤谷	1.1	
8	悪戸沢	腰越	悪戸沢	2.1	
9	大日向	腰越	太田和沢	1.4	
１０	柏木	腰越	谷	1.1	
１１	梅沢	腰越	赤木沢	0.9	
１２	ほがらや	腰越	ほがらや	0.4	
１３	館	腰越	滝谷	0.5	
１４	赤上	腰越	赤上	0.4	
１５	金嶽	上古寺	金嶽	0.6	
１６	小門	上古寺	小門	0.2	
１７	谷	上古寺	谷	0.5	
１８	大沢谷	青山	大沢谷	0.6	
１９	割谷	下里	割谷	0.5	
２０	金勝山	木呂子	大沢	0.5	
２１	腰二	腰越	南城山	0.5	
２２	赤木	腰越	大倉谷	1.9	
２３	宮ノ入	青山	高屋敷	0.6	

資料１－16　砂防指定地

幹川名	小支川名	渓流名	摘要（告示日・番号）
槻　川	―	矢の口川	S51.03.05　第247号
		割谷川	
	館　川	館川	S34.08.08　第1444号
		栗山川	S39.09.17　第2891号
	金岳川	金岳川	〃
		宮平川	S42.05.31　第1701号
		小瀬田川	S50.01.21　第45号
		柳沢	
	兜　川	木呂子川	S38.11.11　第2803号
		西浦川	S45.08.10　第1218号
		木部川	S40.11.19　第3291号
		金勝川	S40.07.10　第1782号
		桜沢川	S48.12.14　第2513号
		笠原川	S55.03.29　第686号
		飯田川	S54.07.09　第1201号
		中郷沢	

資料１－17　土砂災害警戒区域

【土石流】

（令和４年１月１日現在）

No.	渓流番号	渓流名	所在地	行政区	特別警戒区域の有無
1	343 I 001	坂下沢	下里	下里一	有
2	343 I 002	西坂下沢	下里	下里一	有
3	343 I 003 1	割谷川-1	下里	下里一	無
4	343 I 003 2	割谷川-2	下里	下里一	有
5	343 I 003 3	割谷川-3	下里	下里一	有
6	343 I 003 4	割谷川-4	下里	下里一	無
7	343 I 004	割谷川（支）	下里	下里一	無
8	343 I 005	矢の沢	小川	下小川三	有
9	343 I 006	大沢	青山	青下見田	有
10	343 I 007	大沢（支）	青山	青下見田	無
11	343 I 008	天神谷	青山	青下見田	有
12	343 I 009	大原入沢（支）	青山	青下二	有
13	343 I 010	大原入沢	青山	青下二	有
14	343 I 011	沼ノ入沢	青山	青下二	無
15	343 I 012 1	黒岩沢-1	青山	青下二	無
16	343 I 012 2	黒岩沢-2	青山	青下二	無
17	343 I 013	黒岩沢（支）	青山	青下二	無
18	343 I 014	神名沢	青山	青下畑ヶ中	無
19	343 I 015	広地沢	青山	青下田島	無
20	343 I 016	根木山沢	青山	青上	有
21	343 I 017	根木山沢（支）	青山	青上	有
22	343 I 018	谷の入沢	青山	青上	有
23	343 I 019	谷の入沢（支）	青山	青上	有
24	343 I 020 1	小坂谷-1	青山	古寺	有
25	343 I 020 2	小坂谷-2	青山	古寺	有
26	343 I 021	北堀川	上古寺	古寺	無
27	343 I 022	大和竹沢	上古寺	古寺	有
28	343 I 023	清水沢	上古寺	古寺	有
29	343 I 024	清水沢（支）	上古寺	古寺	有
30	343 I 025 1	宮平沢（支）-1	上古寺	古寺	有
31	343 I 025 2	宮平沢（支）-2	上古寺	古寺	有
32	343 I 026	持田入沢	上古寺	古寺	有
33	343 I 027 1	亀河原沢-1	上古寺	古寺	有
34	343 I 027 2	亀河原沢-2	上古寺	古寺	無
35	343 I 028	青柳沢	上古寺	古寺	無
36	343 I 029	向山沢	腰越	腰中	有
37	343 I 030	落合沢	腰越	腰中	有
38	343 I 031	赤木沢	腰越	腰上	有
39	343 I 032	館沢	腰越	腰上	有

No.	渓流番号				渓流名	所在地	行政区	特別警戒区域の有無
40	343	Ⅰ	033		館１号沢	腰越	腰上	無
41	343	Ⅰ	034		小貝戸沢	腰越	腰上	無
42	343	Ⅰ	035		天久川	腰越	腰中	無
43	343	Ⅰ	036		明登沢	腰越	腰中	有
44	343	Ⅰ	037		明登沢（支）	腰越	腰中	有
45	343	Ⅰ	038		内出沢（支）	腰越	腰中	無
46	343	Ⅰ	039		内出沢	腰越	腰中	有
47	343	Ⅰ	040		北山沢	腰越	腰二	有
48	343	Ⅰ	041		北久保沢	飯田	飯田	無
49	343	Ⅰ	042		中栃本沢	笠原・原川	笠原・原川	有
50	343	Ⅰ	043	1	西屋敷沢-1	木部	木部	有
51	343	Ⅰ	043	2	西屋敷沢-2	木部	木部	無
52	343	Ⅰ	043	3	西屋敷沢-3	木部	木部	無
53	343	Ⅰ	044	1	木部川-1	木部	木部	有
54	343	Ⅰ	044	2	木部川-2	木部	木部	有
55	343	Ⅰ	044	3	木部川-3	木部	木部	有
56	343	Ⅰ	046		大田入沢	勝呂	上勝呂	無
57	343	Ⅰ	047		中郷沢	木呂子	木呂子	有
58	343	Ⅰ	048		片瀬沢	勝呂	上勝呂	有
59	343	Ⅰ	049		金勝沢川	勝呂	下勝呂	有
60	343	Ⅰ	050		天神下沢	勝呂	下勝呂	無
61	343	Ⅰ	051		金勝沢	勝呂	下勝呂	無
62	343	Ⅰ	052		地蔵入沢	勝呂	下勝呂	有
63	343	Ⅰ	052	1	地蔵入沢-1	勝呂	下勝呂	有
64	343	Ⅰ	054	1	芹ヶ沢-1	角山	角山中	有
65	343	Ⅰ	054	2	芹ヶ沢-2	角山	角山中	有
66	343	Ⅰ	055		上池田沢	角山	池田	有
67	343	Ⅰ	056	1	寒沢川-1	下里	下里一	有
68	343	Ⅰ	056	2	寒沢川-2	下里	下里一	有
69	343	Ⅱ	001		矢口沢（支）	青山	青下二	有
70	343	Ⅱ	002		矢口沢	青山	青下二	有
71	343	Ⅱ	003		山際沢	青山	青下畑ヶ中	有
72	343	Ⅱ	004		宮平沢	上古寺	古寺	有
73	343	Ⅱ	005		鶴ノ舞沢	上古寺	古寺	有
74	343	Ⅱ	006		塚山沢	上古寺	古寺	有
75	343	Ⅱ	007		柳沢	上古寺	古寺	無
76	343	Ⅱ	008		西ノ谷	上古寺	古寺	有
77	343	Ⅱ	009		亀河原沢（支）	上古寺	古寺	有
78	343	Ⅱ	010		青柳沢（支）	上古寺	古寺	有
79	343	Ⅱ	011		和田沢	下古寺	古寺	有
80	343	Ⅱ	012		上矢岸沢	腰越	腰中	有
81	343	Ⅱ	013		館２号沢	腰越	腰上	有
82	343	Ⅱ	014		北赤木沢	腰越	腰上	無
83	343	Ⅱ	015		赤木沢（支）	腰越	腰上	有

No.	渓流番号				渓流名	所在地	行政区	特別警戒区域の有無
84	343	Ⅱ	016		赤谷沢	腰越	腰上	無
85	343	Ⅱ	017	1	館３号沢１	腰越	腰上	有
86	343	Ⅱ	017	2	館３号沢２	腰越	腰上	有
87	343	Ⅱ	018		矢崎沢	腰越	腰上	有
88	343	Ⅱ	019		小戸山沢	腰越	腰中	無
89	343	Ⅱ	020		木落沢	腰越	腰中	有
90	343	Ⅱ	021		道前沢	飯田	飯田	無
91	343	Ⅱ	022		中ノ沢	笠原	笠原	無
92	343	Ⅱ	023		桜沢川	笠原	笠原	有
93	343	Ⅱ	024		染ヶ谷沢	木部	木部	有
94	343	Ⅱ	025		日向沢	木部	木部	有
95	343	Ⅱ	026		前田沢	木部	木部	有
96	343	Ⅱ	027		神戸沢	木部	木部	有
97	343	Ⅱ	028		西浦川	勝呂	上勝呂	有
98	343	Ⅱ	028	1	西浦川-1	勝呂	上勝呂	有
99	343	Ⅱ	028	2	西浦川-2	勝呂	上勝呂	有
100	343	Ⅱ	028	3	西浦川-3	勝呂	上勝呂	有
101	343	Ⅱ	028	4	西浦川-4	勝呂	上勝呂	無
102	343	Ⅱ	029		ヨシガ	角山	池田	有
103	343	Ⅱ	030		下沼川	下里	下里三	有
104	343	Ⅱ	031	1	谷津沢-1	高谷	中高谷	有
105	343	Ⅱ	031	2	谷津沢-2	高谷	中高谷	有
106	343	Ⅱ	031	3	谷津沢-3	高谷	中高谷	有
107	343	Ⅱ	N501		上日向沢	笠原	笠原	有

【急傾斜地の崩壊】

（令和４年１月１日現在）

No.	箇所番号				箇所名	所在地	行政区	特別警戒区域の有無
1	11105	Ⅰ	1206		みどりが丘二丁目	みどりが丘二丁目	みどりが丘二丁目	有
2	11105	Ⅰ	1208		上池田-1	角山	池田	無
3	11105	Ⅰ	1209	1	池田-1-1	角山	池田	無
4	11105	Ⅰ	1209	2	池田-1-2	角山	池田	無
5	11105	Ⅰ	1210		池田-2	角山	池田	無
6	11105	Ⅰ	1211	1	大豆五駄-1-1	小川	下小川二	無
7	11105	Ⅰ	1211	2	大豆五駄-1-2	小川	下小川二	無
8	11105	Ⅰ	1213		大豆五駄-2	小川	下小川一	無
9	11105	Ⅰ	1214		山下	下里	下里三	無
10	11105	Ⅰ	1215	1	観音山-1	下里	下里三	無
11	11105	Ⅰ	1215	2	観音山-2	下里	下里三	有
12	11105	Ⅰ	1215	3	観音山-3	下里	下里三	有
13	11105	Ⅰ	1215	4	観音山-4	下里	下里三	無

No.	箇所番号				箇所名	所在地	行政区	特別警戒区域の有無
14	11105	I	1215	5	観音山-5	下里	下里三	無
15	11105	I	1220		春日井戸	大塚	春日町	無
16	11105	I	1221		八幡	角山	角山中	無
17	11105	I	1231	1	五反田-1	靭負	靭負	有
18	11105	I	1231	2	五反田-2	靭負	靭負	無
19	11105	I	1235		天神下-2	勝呂	下勝呂	無
20	11105	I	1235	1	天神下-3	勝呂	下勝呂	無
21	11105	I	1239	1	片瀬-1-1	勝呂	上勝呂	無
22	11105	I	1239	2	片瀬-1-2	勝呂	上勝呂	無
23	11105	I	1239	3	片瀬-1-3	勝呂	上勝呂	無
24	11105	I	1242		北	木呂子	木呂子	無
25	11105	I	1242	1	北-3	木呂子	木呂子	無
26	11105	I	1248	1	二反田-1	木呂子	木呂子	無
27	11105	I	1248	2	二反田-2	木呂子	木呂子	無
28	11105	I	1248	3	二反田-3	木呂子	木呂子	有
29	11105	I	1250		万所-1	木呂子	木呂子	有
30	11105	I	1250	1	万所-4	木呂子	木呂子	有
31	11105	I	1252		中郷	木呂子	木呂子	無
32	11105	I	1252	1	中郷-5	木呂子	木呂子	無
33	11105	I	1262		西浦-1	勝呂	上勝呂	無
34	11105	I	1264	1	ニュータウン-1-1	勝呂	深田	有
35	11105	I	1264	2	ニュータウン-1-2	勝呂	深田	有
36	11105	I	1264	3	ニュータウン-1-3	勝呂	深田	有
37	11105	I	1265	1	ニュータウン-2-1	木部	深田	有
38	11105	I	1265	2	ニュータウン-2-2	勝呂	深田	有
39	11105	I	1266	1	神戸-1	木部	木部	有
40	11105	I	1266	2	神戸-2	木部	木部	無
41	11105	I	1268		妙見沢	木部	木部	無
42	11105	I	1270		中山	靭負	靭負	有
43	11105	I	1271		上日向	笠原	笠原	無
44	11105	I	1276	1	中栃本-1	笠原	笠原	有
45	11105	I	1276	2	中栃本-2	笠原	笠原	有
46	11105	I	1277		仲西	青山	青下田島	無
47	11105	I	1280		根木	青山	青上	無
48	11105	I	1281	1	北早道-1	腰越	腰二	無
49	11105	I	1281	2	北早道-2	腰越	腰二	無
50	11105	I	1283	1	北-2-1	腰越	腰二	無
51	11105	I	1283	2	北-2-2	腰越	腰二	無
52	11105	I	1283	3	北-2-3	腰越	腰中	無
53	11105	I	1283	4	北-2-4	腰越	腰中	無
54	11105	I	1283	5	北-2-5	腰越	腰二	無
55	11105	I	1283	6	北-2-6	腰越	腰二	無
56	11105	I	1283	7	北-2-7	腰越	腰二	無
57	11105	I	1289		青柳	上古寺	古寺	無

No.	箇所番号			箇所名	所在地	行政区	特別警戒区域の有無
58	11105	Ⅰ	1297	京田-1	上古寺	古寺	無
	11105	Ⅱ	1296	京田	上古寺	古寺	
59	11105	Ⅰ	1314	館	腰越	腰上	無
60	11105	Ⅰ	1318	北赤木	腰越	腰上	無
61	11105	Ⅱ	1205	長谷	高谷	前高谷	無
62	11105	Ⅱ	1207	1	上池田-2-1	角山	池田	無
63	11105	Ⅱ	1207	2	上池田-2-2	角山	池田	無
64	11105	Ⅱ	1212		大豆五駄-3	小川	下小川二	無
65	11105	Ⅱ	1217	1	割谷-2-1	下里	下里一	無
66	11105	Ⅱ	1217	2	割谷-2-2	下里	下里一	無
67	11105	Ⅱ	1217	3	割谷-2-3	下里	下里一	無
68	11105	Ⅱ	1218		川向	小川	下小川三	無
69	11105	Ⅱ	1219		大原	青山	青下二	無
70	11105	Ⅱ	1222		内手	角山	角山中	無
71	11105	Ⅱ	1224		靭掛	靭負	靭負	無
72	11105	Ⅱ	1226		靭掛-3	靭負	靭負	有
73	11105	Ⅱ	1228		山崎	靭負	靭負	有
74	11105	Ⅱ	1229		出口-1	靭負	靭負	無
75	11105	Ⅱ	1230		出口-2	靭負	靭負	有
76	11105	Ⅱ	1234		池ノ入	勝呂	下勝呂	無
77	11105	Ⅱ	1236	1	雷電下-2-1	勝呂	下勝呂	無
78	11105	Ⅱ	1236	2	雷電下-2-2	勝呂	下勝呂	有
79	11105	Ⅱ	1237		矢ノ入	勝呂	下勝呂	無
80	11105	Ⅱ	1238		片瀬-2	勝呂	上勝呂	無
81	11105	Ⅱ	1240		片瀬-3	勝呂	上勝呂	無
82	11105	Ⅱ	1241		大沢	木呂子	木呂子	無
83	11105	Ⅱ	1241	1	大沢-1	木呂子	木呂子	無
84	11105	Ⅱ	1253		中郷-1	木呂子	木呂子	有
85	11105	Ⅱ	1254		中郷-4	木呂子	木呂子	無
86	11105	Ⅱ	1255		八王子-1	木呂子	木呂子	無
87	11105	Ⅱ	1256		八王子-2	木呂子	木呂子	無
88	11105	Ⅱ	1257		西山-2	勝呂	上勝呂	無
89	11105	Ⅱ	1258		西山-1	勝呂	上勝呂	無
90	11105	Ⅱ	1259		西山-3	勝呂	上勝呂	無
91	11105	Ⅱ	1260		西山-4	勝呂	上勝呂	無
92	11105	Ⅱ	1263		水穴	勝呂	上勝呂	無
93	11105	Ⅱ	1267		日向	木部	木部	無
94	11105	Ⅱ	1269		西屋敷	木部	木部	無
95	11105	Ⅱ	1272		笠原-1	笠原	笠原	有
96	11105	Ⅱ	1279		根木-2	青山	青上	無
97	11105	Ⅱ	1282		北-1	腰越	腰二	無
98	11105	Ⅱ	1285		小坂-2	下古寺	古寺	無
	11105	Ⅱ	1286		滝ノ入-1	上古寺	古寺	
99	11105	Ⅱ	1287		和田	上古寺	古寺	無

No.	箇所番号				箇所名	所在地	行政区	特別警戒区域の有無
100	11105	Ⅱ	1288		大和竹	下古寺	古寺	無
101	11105	Ⅱ	1290		清水-1	上古寺	古寺	無
102	11105	Ⅱ	1291		清水-2	上古寺	古寺	無
103	11105	Ⅱ	1291	1	清水-3	上古寺	古寺	無
104	11105	Ⅱ	1292		池城-2	上古寺	古寺	無
105	11105	Ⅱ	1293		宮ノ平-1	上古寺	古寺	無
	11105	Ⅱ	1294		宮ノ平-2	上古寺	古寺	
106	11105	Ⅱ	1295		池城	上古寺	古寺	無
107	11105	Ⅱ	1298		塚山-1	上古寺	古寺	無
108	11105	Ⅱ	1298	1	鶴ノ舞	上古寺	古寺	有
109	11105	Ⅱ	1299		塚山-2	上古寺	古寺	無
110	11105	Ⅱ	1299	1	奈良坂	上古寺	古寺	無
111	11105	Ⅱ	1300		中井-2	上古寺	古寺	無
112	11105	Ⅱ	1301		小門	上古寺	古寺	無
113	11105	Ⅱ	1304		根古屋-2	腰越	腰中	無
114	11105	Ⅱ	1305		根古屋	腰越	腰中	無
115	11105	Ⅱ	1308		中反	腰越	腰中	無
116	11105	Ⅱ	1309		落合	腰越	腰中	有
117	11105	Ⅱ	1310	1	落合 2-1	腰越	腰中	無
118	11105	Ⅱ	1310	2	落合 2-2	腰越	腰中	有
119	11105	Ⅱ	1310	3	落合 2-3	腰越	腰中	無
120	11105	Ⅱ	1311		小貝戸-1	腰越	腰上	無
121	11105	Ⅱ	1312		矢崎	腰越	腰上	無
122	11105	Ⅱ	1313		館-1	腰越	腰上	無
123	11105	Ⅱ	1315		館-2	腰越	腰上	無
124	11105	Ⅱ	1316		大芝戸	腰越	腰上	無
125	11105	Ⅱ	1317		赤木-1	腰越	腰上	無
126	11105	Ⅱ	1319		赤木-2	腰越	腰上	無
127	11105	Ⅱ	1320		赤木-3	腰越	腰上	無
128	11105	Ⅱ	1321		赤木-4	腰越	腰上	無
129	11105	Ⅲ	1201		神山	西古里	西古里	無
130	11105	Ⅲ	1202		鷹巣	鷹巣	西古里	有
131	11105	Ⅲ	1203		関下	高谷	高見・後伊	有
132	11105	Ⅲ	1204		峰原	上横田	上横田一	有
133	11105	Ⅲ	1216		割谷-1	下里	下里一	有
134	11105	Ⅲ	1223		塚場	角山	角山上	有
135	11105	Ⅲ	1225		靭掛-2	靭負	靭負	有
136	11105	Ⅲ	1227		山ノ前	靭負	靭負	有
137	11105	Ⅲ	1232		野竹-1	靭負	靭負	無
138	11105	Ⅲ	1233		天神下-1	勝呂	上勝呂	無
139	11105	Ⅲ	1243		万所-2	木呂子	木呂子	有
140	11105	Ⅲ	1243	1	万所-5	木呂子	木呂子	有
141	11105	Ⅲ	1244		万所-3	木呂子	木呂子	有
142	11105	Ⅲ	1246		中郷-3	木呂子	木呂子	有

No.	箇所番号				箇所名	所在地	行政区	特別警戒区域の有無
143	11105	Ⅲ	1247		木呂子-3	木呂子	木呂子	有
144	11105	Ⅲ	1249		木呂子-2	木呂子	木呂子	有
145	11105	Ⅲ	1261		西浦-2	勝呂	上勝呂	有
146	11105	Ⅲ	1273		笠原	笠原	笠原	無
147	11105	Ⅲ	1275		栃本-2	笠原・原川	笠原・原川	有
148	11105	Ⅲ	1278	1	広地-1-1	青山	青下田島	有
149	11105	Ⅲ	1278	2	広地-1-2	青山	青下田島	有
150	11105	Ⅲ	1284	1	小坂-1	下古寺	古寺	有
151	11105	Ⅲ	1284	2	小坂-2	下古寺	古寺	有
152	11105	Ⅲ	1302		矢岸	腰越	腰中	無
153	11105	Ⅲ	1303		上矢岸	腰越	腰中	無

【地すべり】

（令和４年１月１日現在）

No.	箇所番号		箇所名	所在地	行政区	特別警戒区域の有無
1	2	25	赤木	腰越	腰上	無

資料１－18　危険物施設の現況

（令和３年４月１日現在）

施設名 / 市町村名		貯蔵所								取扱所				
	製造所	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所 営業用	給油取扱所 自家用	一般取扱所	小計	合計
小川町	0	11	5	1	24	3	9	2	55	7	2	13	22	77

（出典）「令和２年度版消防年報」比企広域消防本部

２　防災施設、設備等

資料２－１　地目別面積の推移

地目別面積の推移

地　目	平成24年		平成25年		平成26年		平成27年		平成28年		平成29年	
	面積（㎢）	構成比（%）	面積（㎢）	構成比（%）	面積（㎢）	構成比（%）	面積（㎢）	構成比（%）	面積（㎢）	構成比（%）	面積（㎢）	構成比（%）
総面積	60.45	100.0	60.45	100.0	60.45	100.0	60.36	100.0	60.36	100.0	60.36	100.0
田	3.46	5.7	3.42	5.6	3.41	5.6	3.40	5.6	3.39	5.6	3.37	5.6
畑	5.32	8.8	5.30	8.8	5.28	8.7	5.30	8.8	5.29	8.8	5.27	8.7
宅地	5.77	9.6	5.82	9.6	5.86	9.7	5.88	9.7	5.88	9.7	5.92	9.8
池沼	0.03	0.1	0.03	0.1	0.03	0.1	0.03	0.1	0.03	0.1	0.03	0.1
山林	23.76	39.3	24.04	39.8	24.38	40.3	24.81	41.1	26.05	43.1	27.11	44.9
原野	0.24	0.4	0.24	0.4	0.24	0.4	0.24	0.4	0.24	0.4	0.24	0.4
雑種地	3.29	5.4	3.30	5.5	3.31	5.5	3.34	5.5	3.37	5.6	3.44	5.7
その他	18.58	30.7	18.30	30.2	17.94	29.7	17.35	28.8	16.10	26.7	14.98	24.8

地　目	平成30年		平成31年		令和2年		令和3年	
	面積（㎢）	構成比（%）	面積（㎢）	構成比（%）	面積（㎢）	構成比（%）	面積（㎢）	構成比（%）
総面積	60.36	100	60.36	100	60.36	100	60.36	100
田	3.35	5.6	3.34	5.5	3.33	5.5	3.29	5.4
畑	5.26	8.7	5.25	8.7	5.27	8.7	5.29	8.8
宅地	5.95	9.9	5.97	9.9	5.99	9.9	6.01	9.9
池沼	0.03	0.1	0.03	0.1	0.03	0.1	0.03	0.1
山林	27.06	44.8	28.05	46.4	28.68	47.5	29.13	48.3
原野	0.23	0.4	0.23	0.4	0.23	0.4	0.23	0.4
雑種地	3.47	5.7	3.57	5.9	3.59	6.0	3.71	6.1
その他	15.01	24.8	13.92	23.1	13.24	21.9	12.67	21.0

※構成比については、国土地理院により公表されている小川町の総面積を 100%として算出

資料：税務課 各年１月１日現在

資料２－２　都市計画用途地域別面積

区　　分		面積（ha）		割合（%）
市街化区域	第一種低層住居専用地域	122.7	(22.2%)	2.0
	第二種低層住居専用地域	6.0	(　1.1%)	0.1
	第一種中高層住居専用地域	76.4	(13.8%)	1.3
	第一種住居専用地域	186.6	(33.7%)	3.1
	第二種住居専用地域	11.5	(　2.1%)	0.2
	近隣商業地域	6.9	(　1.2%)	0.1
	商業地域	27.0	(　4.9%)	0.4
	準工業地域	67.0	(12.1%)	1.1
	工業地域	49.3	(　8.9%)	0.8
計		553.4	(100.0%)	9.2
市街化調整区域		5,482.6		90.8
合　　計		6,036.0		100.0

（注）小川町の面積は、平成 6 年及び平成 26 年に改正されている。10 月 1 日付
平成 6 年　60.34 ㎢ から 60.45 ㎢　平成 26 年　60.45 ㎢ から 60.36 ㎢
出典：平成 25 年都市計画現況調査　国土交通省

資料２－３　地区別行政区・自治会区分

防災地区		行政区・自治会名	区数	
小　川　地　区		本一、神明町、本二、仲町、稲荷町、錦町、相生町、大関町、若松町、緑町、旭町、幸町、栄町、春日町、大塚一、大塚二、大塚三、大塚四、下小川一、下小川二、下小川三、下里一、下里二、下里三、下里四、池田、角山中、角山上、ダイアパレス、ホーユウパレス、コスモ小川町、青下見田、青下畑ヶ中、青下二	34	
	みどりが丘	みどりが丘一丁目、みどりが丘二丁目、みどりが丘三丁目、みどりが丘四丁目、みどりが丘五丁目、県営小川みどりが丘団地	6	40
大　河　地　区		腰一、腰二、腰中、腰上、青下田島、青上、古寺、増尾、飯田		9
竹　沢　地　区		原川、笠原、靭負、木部、深田、下勝呂、上勝呂、木呂子		8
八　和　田　地　区		上横田一、上横田二、下横田、中爪、奈良梨、能増、高見、前高谷、中高谷、後伊、西古里、高谷南、中爪グリーンヒル	13	
	東小川	東小川１丁目、東小川２丁目、東小川３丁目、東小川４丁目、東小川５丁目、東小川６丁目	6	19

（注）令和３年４月１日現在

資料２－４　町有建築物の築年数別一覧

施設種別＼建築年度	計	昭和 46 年以前	昭和 47 年～昭和 56 年	昭和 57 年以降
本庁舎	1	0 棟	1 棟	0 棟
公民館	5	1 〃	1 〃	3 〃
保育園	3	0 〃	0 〃	3 〃
小学校	6	0 〃	3 〃	3 〃
中学校	3	1 〃	0 〃	2 〃
体育館	9	1 〃	2 〃	6 〃
学校教育施設	1	0 〃	1 〃	0 〃
社会教育施設	4	1 〃	1 〃	2 〃
社会福祉施設	9	0 〃	1 〃	8 〃
文化施設	3	1 〃	1 〃	1 〃
町営住宅	44	37 〃	3 〃	4 〃
その他	3	1 〃	0 〃	2 〃

（注１）平成 31 年４月１日現在
（注２）学校教育施設：給食センター　　＊体育館１減は西中校舎と一体でカウントしない。
社会教育施設：図書館、総合運動場、武道館、文化財整理室
社会福祉施設：パトリアおがわ、子育て支援センター、ふれあいプラザ、学童クラブ（8 か所）
文化施設：リリックおがわ、埼玉伝統工芸会館、和紙体験学習センター
その他：旧下里小学校、旧上野台中学及び体育館

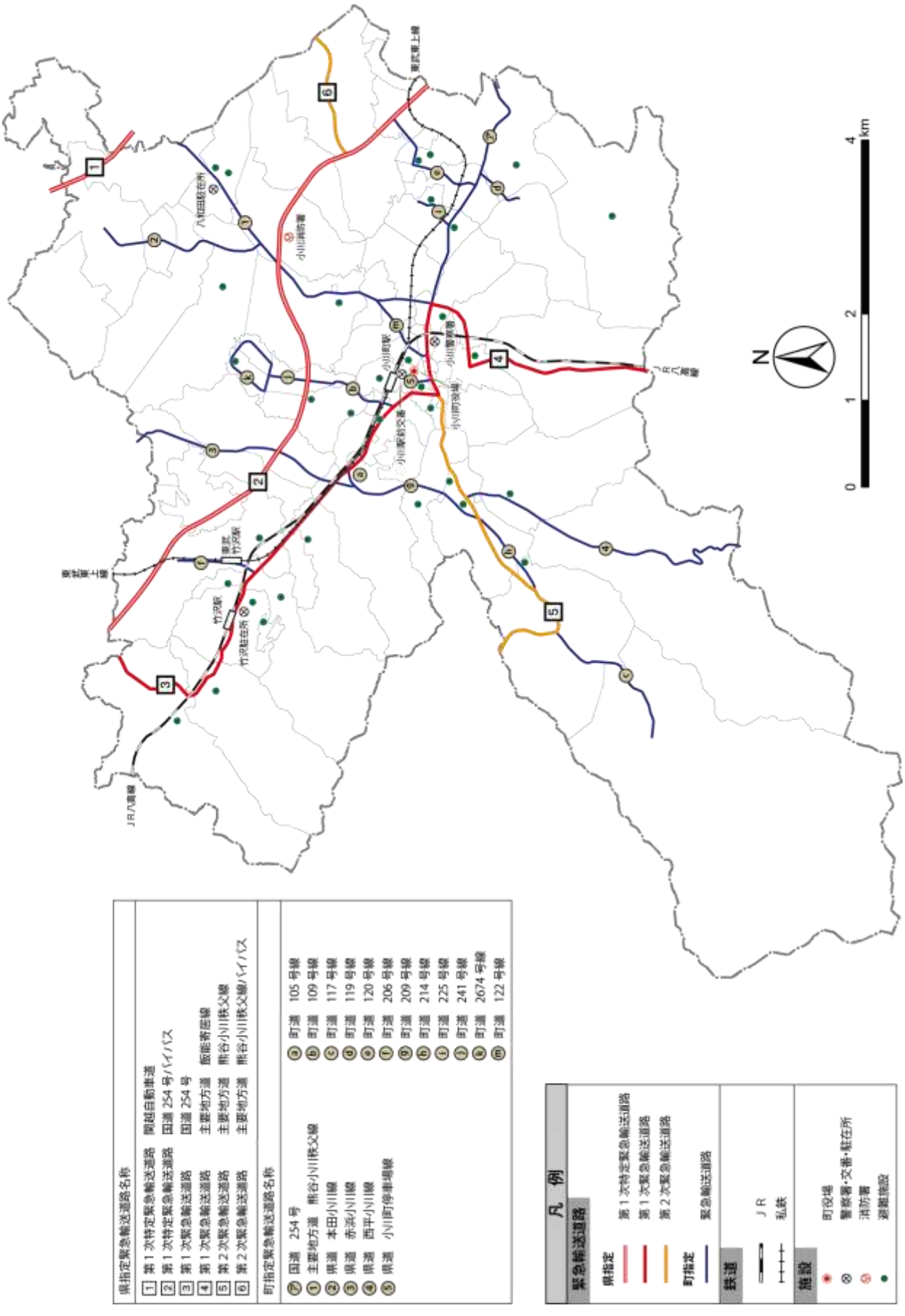
資料２－５　主要道路一覧

	路線名	小川町延長（m）
一　般　国　道	一般国道 254 号	17,885
小　計		17,885
主　要　地　方　道	熊谷小川秩父線	10,566
	飯能寄居線	2,516
小　計		13,082
一　般　県　道	本田小川線	3,291
	小川町停車場線	365
	西平小川線	3,752
	赤浜小川線	2,753
	菅谷寄居線	3,952
小　計		14,113
合　計		45,080

（注）令和 2 年 4 月 1 日現在　埼玉県道路現況調書

資料２－６　緊急輸送道路

県指定	第 1 次特定緊急輸送道路	関越自動車道
		国道 254 号バイパス
	第 1 次緊急輸送道路	国道 254 号
		主要地方道 飯能寄居線
	第 2 次緊急輸送道路	主要地方道 熊谷小川秩父線
		主要地方道 熊谷小川秩父線バイパス
町指定	緊急輸送道路	国道 254 号
		主要地方道 熊谷小川秩父線
		県道 本田小川線
		県道 赤浜小川線
		県道 西平小川線
		県道 小川町停車場線
		町道 105 号線
		町道 109 号線
		町道 117 号線
		町道 119 号線
		町道 120 号線
		町道 206 号線
		町道 209 号線
		町道 214 号線
		町道 225 号線
		町道 241 号線
		町道 2674 号線
		町道 122 号線


県指定緊急輸送道路名称
1 第１次特定緊急輸送道路 関越自動車道
2 第１次特定緊急輸送道路 国道 254 号バイパス
3 第１次緊急輸送道路 国道 254 号
4 第１次緊急輸送道路 主要地方道 飯能寄居線
5 第２次緊急輸送道路 主要地方道 熊谷小川秩父線
6 第２次緊急輸送道路 主要地方道 熊谷小川秩父線バイパス
町指定緊急輸送道路名称
ア 国道 254 号 ⓐ 町道 105 号線
① 主要地方道 熊谷小川秩父線 ⓑ 町道 109 号線
② 県道 本田小川線 ⓒ 町道 117 号線
③ 県道 赤浜小川線 ⓓ 町道 119 号線
④ 県道 西平小川線 ⓔ 町道 120 号線
⑤ 県道 小川町停車場線 ⓕ 町道 206 号線
ⓖ 町道 209 号線
ⓗ 町道 214 号線
ⓘ 町道 225 号線
ⓙ 町道 241 号線
ⓚ 町道 2674 号線
ⓛ 町道 122 号線
凡 例
緊急輸送道路
県指定
第１次特定緊急輸送道路
第１次緊急輸送道路
第２次緊急輸送道路
町指定
緊急輸送道路
鉄道
ＪＲ
私鉄
施設
町役場
警察署・交番・駐在所
消防署
避難施設
JR八高線
東武東上線
竹沢駅
小川町駅
JR八高線
八和田駐在所
小川消防署
竹沢駐在所
小川警察署
小川町役場
N
0
1
2
4
km

資料２－７　小川町保有車両等一覧

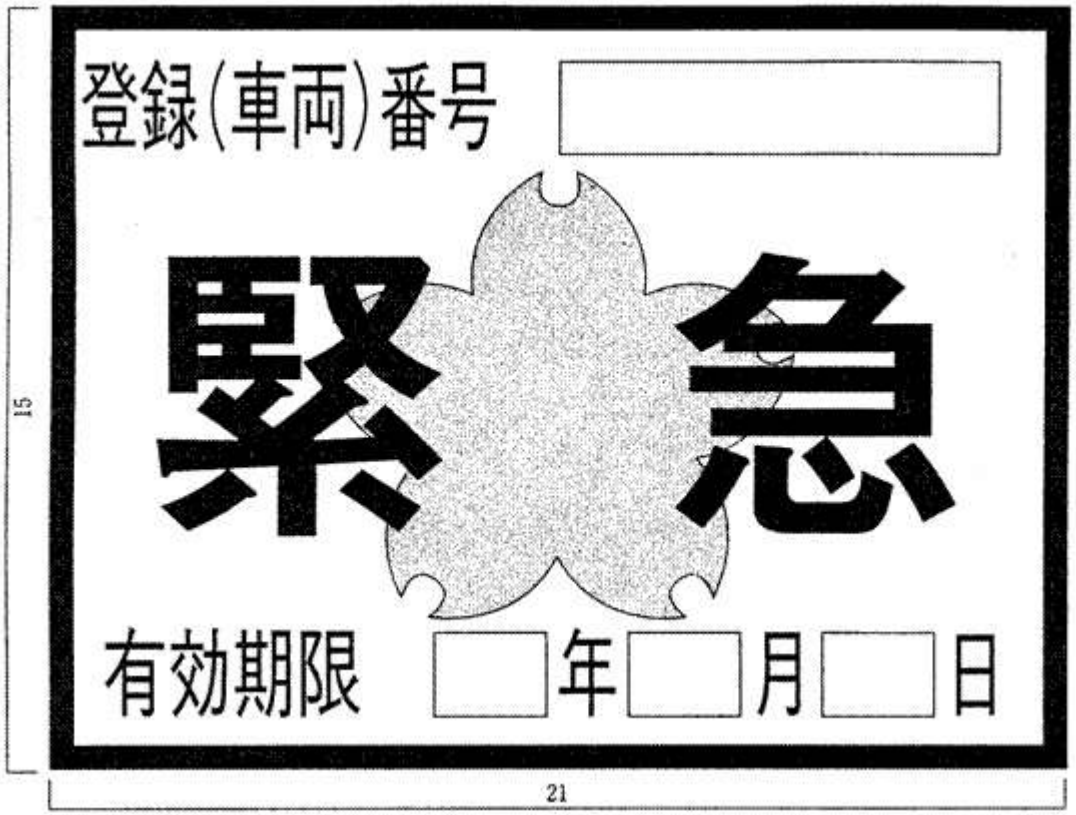
（令和４年１月現在）

所　管　課　名	車　名	車　種	取得年月日
総務課	ホンダ アコード	普通乗用車	2017/1/17
政策推進課	ダイハツ ハイジェット	軽貨物車	2002/8/27
政策推進課	トヨタ カローラ	小型乗用車	2005/6/9
政策推進課	ホンダ インサイト	小型乗用車	2009/9/28
政策推進課	トヨタ カローラバン	小型貨物車	1997/11/26
政策推進課	トヨタ カローラバン	小型貨物車	1998/5/13
政策推進課	ダイハツ ムーヴ	軽乗用車	2015/4/9
政策推進課	ダイハツ ムーヴ	軽乗用車	2015/4/9
政策推進課	ダイハツ ムーヴ	軽乗用車	2015/4/9
長生き支援課	ダイハツ ムーヴ	軽乗用車	2015/4/9
政策推進課	ホンダ フィットアリア	小型乗用車	2006/9/8
政策推進課	ホンダ Ｎ-ＶＡＮ	軽貨物車	2020/3/16
政策推進課	ホンダ Ｎ-ＶＡＮ	軽貨物車	2020/3/16
政策推進課	ホンダ Ｎ-ＶＡＮ	軽貨物車	2020/3/16
政策推進課	ダイハツ ミライース	軽乗用車	2020/3/9
政策推進課	スズキ アルト	軽乗用車	2019/7/2
政策推進課	スズキ アルト	軽乗用車	2019/7/2
政策推進課	トヨタ ハイエース	普通乗用車	2020/11/4
政策推進課	イスズ エルフ	塵芥車	1995/2/15
政策推進課	三菱 キャンター	小型貨物車	1996/3/6
政策推進課	イスズ エルフ	小型貨物車	1999/3/31
政策推進課	日産　バネット	小型貨物車	2021/8/11 (中古)
防災地域支援課	ホンダ ＣＲ－Ｚ	普通乗用車	2011/4/28
防災地域支援課	スズキ ジムニー	軽乗用車	2014/11/4
子育て支援課	ホンダ ライフ	軽自動車	2011/11/4
子育て支援課	ホンダ Ｎ-ＶＡＮ	軽貨物車	2021/12/2
子育て支援課	ダイハツ ミライース	軽自動車	2020/3/9
長生き支援課	ホンダ ライフ	軽自動車	2009/6/1
長生き支援課	ホンダ ライフ	軽自動車	2007/6/19
長生き支援課	トヨタ ハイエース	小型貨物車	1998/3/5
長生き支援課	三菱 ミニキャブ	軽貨物車	2000/5/19
長生き支援課	日産 バネット	小型乗用車	2013/6/12
環境農林課	スズキ ジムニー	軽乗用車	2012/6/29

所　管　課　名	車　名	車　種	取得年月日
環境農林課	トヨタ カローラバン	小型貨物車	2002/5/31
環境農林課	スズキ キャリー	軽貨物車	2003/9/2
建設課	ホンダ N-VAN	軽貨物車	2021/11/24
建設課	ダイハツ ハイジェット	軽貨物車	1999/5/20
建設課	ホンダ アクティバン	軽貨物車	2010/7/3
建設課	日産 バネット	小型貨物車	2010/3/29
建設課	日産 エキスパート	小型貨物車	2012/6/27
都市政策課	ホンダ N-VAN	軽貨物車	2021/11/24
都市政策課	ホンダ アクティバン	軽貨物車	2010/7/10
学校教育課	ホンダ N-VAN	軽貨物車	2021/12/2
生涯学習課	トヨタ タウンエース	小型貨物車	2009/10/15
議会事務局	ホンダ インサイト	小型乗用車	2009/9/18
上下水道課	ホンダ アクティバン	軽貨物車	2010/2/8
上下水道課	ホンダ アクティバン	軽貨物車	2010/5/17
上下水道課	ホンダ N-VAN	軽貨物車	2020/3/18
上下水道課	日産 エキスパート	小型貨物車	2014/10/29
上下水道課	トヨタ ライトエース	小型貨物車	2005/6/22
上下水道課	イスズ エルフ	小型貨物車	2016/6/28
上下水道課	スズキ キャリイ	軽貨物車	2013/8/29
上下水道課	ダイハツ ミラ	軽貨物車	2015/2/20
給食センター	ダイハツ ハイゼット トラック	軽貨物車	2009/8/31
給食センター	三菱 キャンター	普通貨物車	1993/3/26
給食センター	イスズ エルフ	普通貨物車	1997/8/22
給食センター	トヨタ カローラバン	小型貨物車	1997/9/25
給食センター	三菱 キャンター	普通貨物車	2001/8/20
公民館	トヨタ ハイエース	小型貨物車	1998/7/10
公民館	スズキ エブリィ	軽貨物車	2005/3/14
図書館	イスズ エルフ	その他特種	2010/3/10
図書館	トヨタ ノア	小型貨物車	2002/5/31
浄水場	スズキ アルトバン	軽貨物車	2017/2/21

資料：政策推進課

資料２－８　緊急輸送車両の標章



備考　１．色彩は、記号を黄色、緑及び「緊急」の文字を赤色、「登録（車両）番号」、「有効期限」、「年」、「月」、及び「日」の文字を黒色、登録（車両）番号並びに年、月及び日を表示する部分を白色、地を銀色とする。

２．記号の部分に、表面の画像が日ｋ里の反射角度に応じて変化する措置を施すものとする。

３．図示の長さの単位は、センチメートルとする。

（裏面）

１．注意事項

(1) この標章は、車両の見やすいところにはっておくこと。

(2) 確認された日時が過ぎたときは、はやく警察へかえすこと。

２．通行を確認する条件

(1) 上記の注意事項を必ず守ること。

(2) 通行の確認をうけた目的以外の場合に通行しないこと。

資料２－９－１　小川町臨時ヘリポート候補地

施設名	地区	所在地	面積（㎡）
小川小学校グラウンド	小川	小川 377	9,900
みどりが丘中央公園	小川	みどりが丘 3-20-2	13,390
大河小学校グラウンド	大河	腰越 209	6,375
竹沢小学校グラウンド	竹沢	木部 90	7,586
総合運動場	八和田	高谷 141-1	11,000
東小川小学校グラウンド	八和田	東小川 2-21	14,253

資料２－９－２　飛行場場外離着陸場

施設名	所在地	面積（㎡）
みどりが丘中央公園	みどりが丘 3-20-2	13,390
総合運動場	高谷 141-1	11,000

資料２－９－３　首都直下地震応急対策活動要領に基づく活動拠点（一覧）

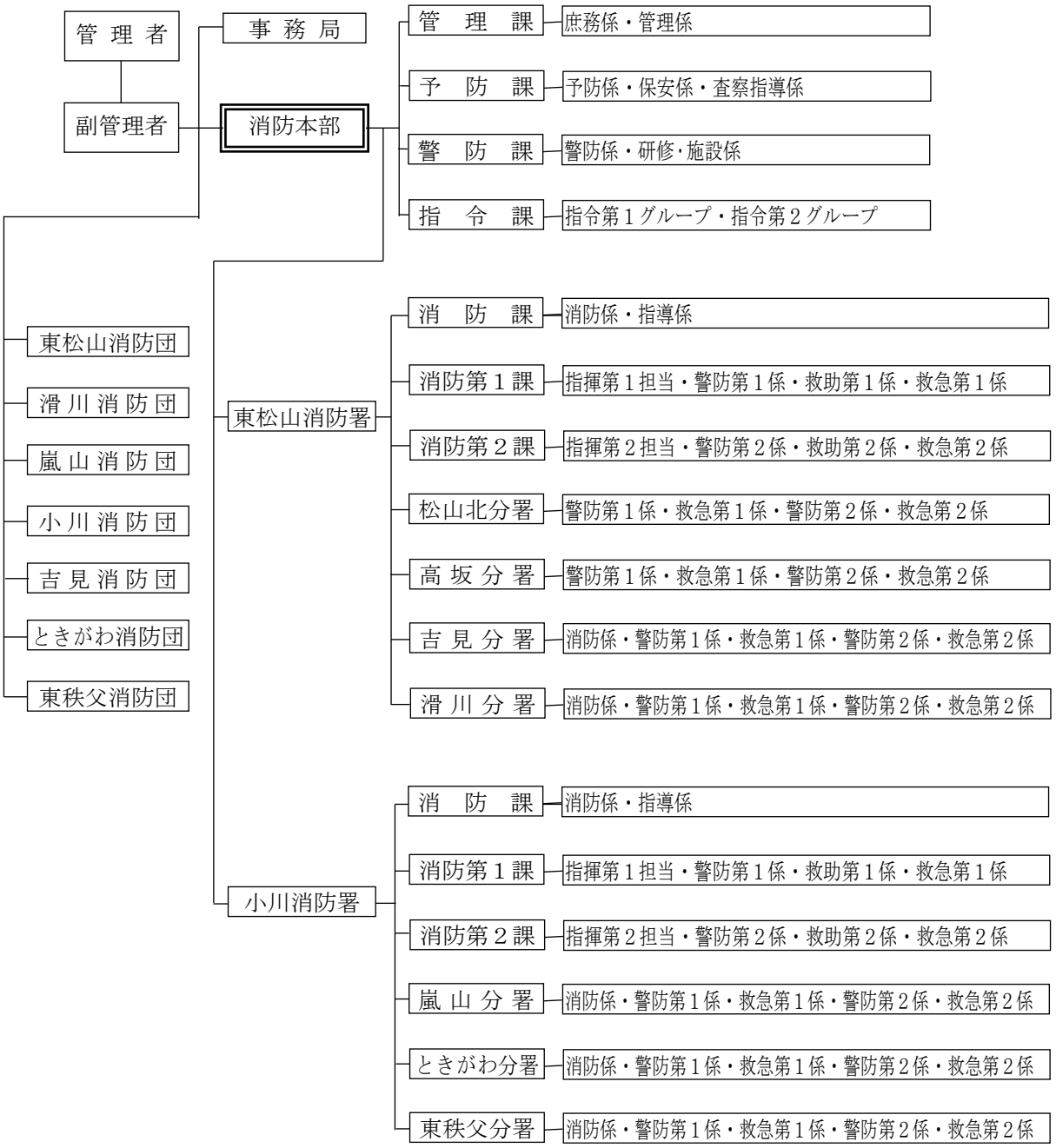
施設名	所在地	面積（㎡）
小川げんきプラザ	木呂子 561	12,500
総合運動場	高谷 141-1	16,400

資料２－９－４　自衛隊災害派遣隊・緊急消防援助隊・警察災害派遣隊活動拠点（一覧）

施設名	所在地	面積（㎡）
総合運動場	高谷 141-1	16,400

資料２－10　比企広域消防組織図

（令和３年４月１日現在）



（出典）「令和２年度版消防年報」比企広域消防本部

資料２－11　消防水利

（令和３年４月１日現在）

種別	防火水槽		消火栓		プール沼・池	消防井戸	合計
	40 ㎥以上	20 ㎥以上 40 ㎥未満	150 ㎜以上	150 ㎜未満			
小川町	215	29	203	583	13		1,043

（出典）「令和２年度版消防年報」比企広域消防本部

資料２－12　比企広域消防本部小川消防署・小川消防団保有車両一覧

（令和３年３月末日現在）

区分	No.	名称	シャシーポンプ等	登録ナンバー	初年度登録	備考
小川消防署	1	指令車	トヨタ	熊谷 800 す 1743	H20. 6	無線・広報装置
	2	指揮車	トヨタ	熊谷 800 す 5387	H27. 3	無線・AVM・広報装置
	3	資機材搬送車	三菱	熊谷 800 さ 5821	H14. 8	無線・広報装置
	4	救助工作車	日野	熊谷 831 と　119	H21. 2	無線・AVM・広報・照明・ウインチ・クレーン・救助資機材
	5	連絡車1	ニッサン	熊谷 501 と　525	H22. 3	乗用（ティーダ）
	6	連絡車2	トヨタ	熊谷 300 も 5447	H23. 3	乗用（ハイエース）10 人乗り
	7	はしご車	日野	熊谷 830 す 1402	H26. 2	無線・AVM・広報装置・20m級屈折はしご
	8	水槽車	日野 モリタ B-2	熊谷 800 は　527	H19. 2	無線・AVM・広報装置・水槽（5t）
	9	小川1号車	日野 モリタ A-2	熊谷 830 す 1702	H29.2	無線・AVM・広報装置・水槽（2t）・災害対応水Ⅱ型・CAFS 装置
	10	小川2号車	日野 モリタ A-2	熊谷 800 す 2041	H20.11	無線・AVM・広報装置・動力昇降装置・動力ホース延長装置
	11	高規格救急車	トヨタ	熊谷 830 さ 1801	H30. 1	無線・AVM・広報装置・高度救命処置資器材
	12	調査車	トヨタ	熊谷 800 す 1374	H19.12	無線・広報装置

区分	No.	名称	シャシー ポンプ等	登録ナンバー	初年度 登録	備考
小川消防団	13	本部広報車	ホンダ ステップワゴン	熊谷 800 す 5236	H26.11	広報装置
	14	消防ポンプ車	日野 GMいちはらA-2	熊谷 831 と　11	R2.9	CD－Ⅰ型 4WD ・可搬ポンプ積載
	15	水槽付消防ポンプ車	日野 モリタ A-2	熊谷 800 す 2748	H22. 2	水Ⅰ－A 型・水槽(1.5t)
	16	消防ポンプ車	いすゞ モリタ A-2	熊谷 830 そ 1003	H27. 9	CD－Ⅰ型 4WD ・可搬ポンプ積載
	17	消防ポンプ車	三菱 モリタ A-2	熊谷 800 さ 6068	H14.11	CD－Ⅰ型・可搬ポンプ積載
	18	消防ポンプ車	日野 モリタ A-2	熊谷 831 み　119	H25. 2	CD－Ⅰ型 4WD
	19	水槽付消防ポンプ車	日野 モリタ A-2	熊谷 800 す 2586	H21.11	水Ⅰ－A 型・水槽(1.5t)
	20	消防ポンプ車	日野 モリタ A-2	熊谷 800 す 1213	H19.10	CD－Ⅰ型 4WD ・可搬ポンプ積載
	21	消防ポンプ車	いすゞ モリタ A-2	熊谷 830 ぬ　24	H31. 2	CD－Ⅰ型 4WD ・救助資機材搭載

資料提供：比企広域消防本部小川消防署

資料２－13　小川消防団配置状況

（令和 3 年 4 月 1 日現在）

団別＼階級別		団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	合計
小川消防団	団本部	1	2	（2）	（2）	1		9	合計
	第１分団第１部			1	1	1	2	10	
	第１分団第２部					1	2	9	
	第１分団第３部					1	2	11	
	第１分団第４部					1	2	11	
	第２分団第１部			1	1	1	2	10	
	第２分団第２部					1	2	11	
	第２分団第３部					1	2	9	
	第２分団第４部					1	2	10	
	［130］計	1	2	2	2	9	16	90	122

（注）［　］内は、条例定員数、（　）内の人員は、再掲人員を示す。

資料提供：比企広域消防本部小川消防署

資料２－14　救急医療機関

施設名	〒	所在地	電話	診療科目	許可病床	救急病床
小川赤十字病院	355-0397	小川 1525	72-2333	内、循、呼、リウ、精、神内、外、消、整、泌、脳、眼、婦、皮、耳、麻、放、乳腺・内分泌外科、小リハ、内分泌外科、内分泌・糖尿病内科、腎内、血内	302	37 うち専用 10
瀬川病院	355-0328	大塚 30-1	72-0328	内、外、神内、呼、消、循、整、皮、肛、胃、美容	41	2 うち専用 2

資料２－15　病院、診療所等の医療施設一覧

【病院】　　（令和 3 年 12 月 31 日現在）

名称	電話	診療科目							所在地
		内	外	皮	整	眼	耳	その他	
小川赤十字病院	72-2333	○	○	○	○	○	○	精、神内、呼、泌、放、婦、消、循、脳、麻、乳腺内分泌外科、リウ、小、リハ、内分泌外科、内分泌・糖尿病内科、腎内、血内	小川 1525
医療法人　瀬川病院	72-0328	○	○	○	○			消、胃、肛、呼、神内、循、泌	大塚 30-1
医療法人宏仁会 小川病院	73-2750	○						消内・循内・リハ・人透・腎内・糖内	原川 205

【診療所】　　（令和 3 年 12 月 31 日現在）

名称	電話	診療科目							所在地
		内	外	皮	眼	小	耳	その他	
新井眼科クリニック	74-1711				○				大塚 970-1
飯塚整形外科医院	72-3308	○						整･ﾘﾊ･ﾘｳﾏﾁ･神	大塚 86-2
いわほりクリニック	71-6601	○						泌･ﾘﾊ	上横田 899-2
内田医院	72-0516	○				○			大塚 149-3
大野クリニック	74-1868	○						ｱﾚﾙｷﾞｰ･胃･ﾘｳﾏﾁ、呼、膠原病、漢方内	小川 491-2
木下医院	72-0375	○	○			○			大塚 660
高野医院	72-0045	○							大塚 103

名称	電話	診療科目							所在地
		内	外	皮	眼	小	耳	その他	
小林内科医院	81-3902	○						人工透析、腎内、糖内	大塚 930-1
さくら整形外科クリニック	71-6411							整形・リハ・リウマチ	みどりが丘 2-10-4
さつき内科クリニック	71-6050	○							小川 471-1
真田医院	72-8020	○						循、腎内	みどりが丘 2-2-2
耳鼻咽喉科野崎医院	72-0389						○		大塚 1149-1
鈴木医院	72-1215	○		○					腰越 1194-3
田口医院	72-1036						○		小川 88-1
竹沢診療所	74-1117	○	○	○		○			靭負 600-1
田中眼科医院	72-0304				○				大塚 1180-1
田嶋医院	72-0138	○							青山 852-1
中村産婦人科	72-0373	○				○		産婦	大塚 1176-1
野崎医院	72-0101	○	○	○				胃・リハ	青山 1439
パークヒルクリニック	74-4125	○		○		○		リウマチ・アレルギー	東小川 3-9-1
長谷公園診療所（往診専門）	74-2031	○							みどりが丘 4-5-17
原医院	72-0362	○				○			大塚 86
みやざきクリニック	72-2233	○				○		産婦	大塚 285
柳澤医院	72-0024	○						胃、肝内	大塚 21-7

【歯科診療所】　　（令和 3 年 12 月 31 日現在）

名称	電話	所在地
R&F つきのき歯科クリニック	74-4600	東小川 4-6-2
あづま歯科医院	74-5151	小川 488-2
新井歯科医院	73-2824	大塚 126
池田歯科医院	74-3020	角山 490-1
いとう歯科クリニック	72-0133	増尾 120
おかだ歯科・矯正歯科	81-4158	青山 854-1
小熊歯科矯正医院	72-0212	大塚 24
高野歯科医院	73-0107	大塚 537
さいとう歯科医院	71-5211	増尾 4-1
坂本歯科	74-2281	大塚 76-1
高橋歯科クリニック	72-1588	大塚 918-1
土岐歯科クリニック	72-6502	青山 1314-3
鳥塚歯科医院	72-0016	大塚 1168-1
中村歯科医院	73-2760	大塚 52
前田歯科医院	72-0346	大塚 26

みどりが丘歯科医院	74-6480	みどりが丘 2-2-1
わたなべ歯科医院	72-3425	東小川 3-10-21

【施術所】　　**（令和 3 年 12 月 31 日現在）**

名称	電話	所在地
いずみ接骨院	73-2328	小川 721-4
第２いずみ接骨院	72-5010	腰越 174-1
第３おずみ接骨院東小川分院	72-4811	東小川 3-11-12
小川町整骨院	71-6889	大塚 1151-1 洪ビル 101 号室
小川町中爪整骨院		中爪 594-1
せきね接骨院	72-8494	小川 889-1
利根田整骨院	72-0067	大塚 102-2
得船院		東小川 1-5-2
とも接骨院	81-3688	上横田 931-5
ひかり接骨院	59-9093	中爪 553
松田整骨院	72-0003	小川 236
やまざき接骨院	53-4878	大塚 225-3
みのり接骨院	59-9901	小川 224-202 号

資料２－16　埼玉県内の災害拠点病院等

【県内の災害拠点病院等】　　**（令和 4 年 1 月 1 日現在）**

病院区分	病院名	所在地
基幹災害拠点病院	川口市立医療センター	川口市西新井宿 180
	埼玉医科大学総合医療センター	川越市鴨田 1981
	さいたま赤十字病院	さいたま市中央区上落合 8-3-33
地域災害拠点病院	自治医科大学附属さいたま医療センター	さいたま市大宮区天沼町 1-847
	北里大学メディカルセンター	北本市荒井 6-100
	埼玉県済生会栗橋病院	久喜市小右衛門 714-6
	深谷赤十字病院	深谷市上柴町西 5-8-1
	独協医科大学越谷病院	越谷市南越谷 2-1-50
	さいたま市立病院	さいたま市緑区三室 2460
	防衛医科大学校病院	所沢市並木 3-2
	埼玉県済生会川口総合病院	川口市西川口 5-11-5
	埼玉医科大学国際医療センター	日高市山根 1397-1
	社会医療法人壮幸会行田総合病院	行田市持田 376
	埼玉県厚生農業協同組合連合会久喜総合病院	久喜市上早見 418-1
	（独法）国立病院機構埼玉病院	和光市諏訪 2-1
	草加市立病院	草加市草加 2-21-1
	埼玉医科大学病院	毛呂山町毛呂本郷 38
	さいたま市民医療センター	さいたま市西区島根 299-1
	上尾市中央総合病院	上尾市柏座 1-10-10

病院区分	病院名	所在地
	羽生総合病院	羽生市大字下岩瀬 446
	埼玉県立小児医療センター	さいたま市中央区新都心 1-2
	戸田中央総合病院	戸田市本町 1-19-3
災害時連携病院	熊谷総合病院	熊谷市中西 4-5-1
	（独法）国立病院機構西埼玉中央病院	所沢市若狭 2-1671
	埼玉成恵会病院	東松山市石橋 1721
	入間川病院	狭山市祇園 17-2
	埼玉石心会病院	狭山市入間川 2-37-20
	越谷市立病院	越谷市東越谷 10-32
	東埼玉総合病院	幸手市吉野 517-5
	白岡中央総合病院	白岡市小久喜 938-12
	ふじみの救急病院	入間郡三芳町北永井 997-5
	小川赤十字病院	比企郡小川町大字小川 1525

資料２－17　指定緊急避難場所・指定避難所一覧

施設名	地区	所在地	指定緊急避難場所		指定避難所	
			地震	水害等(※)	地震	水害等(※)
小川小学校体育館	小川	小川 377	●	●	●	●
埼玉伝統工芸会館	小川	小川 1220	●	●	●	●
東中学校体育館	小川	小川 1767-1	●	●	●	●
リリックおがわ (中央公民館・町民会館)	小川	大塚 55	●	●	●	●
町立図書館	小川	大塚 99-1	●	●	●	●
大塚コミュニティセンター	小川	大塚 897-1	●	●	●	●
県立小川高等学校体育館	小川	大塚 1105	●	●	●	●
小川町農村センター	小川	下里 459-1	－	●	－	－
下里三区区民センター	小川	下里 1229	－	●	－	－
欅台中学校体育館	小川	角山 1192	●	●	●	●
みどりが丘小学校体育館	小川	みどりが丘 4-21-1	●	●	●	●
青一公会堂	小川	青山 636-2	－	●	－	－
大河公民館	大河	腰越 43	●	●	●	●
大河小学校体育館	大河	腰越 209	●	●	●	●
パトリアおがわ (総合福祉センター)	大河	腰越 618	●	●	●	●
青上集落センター	大河	青山 1266-1	－	●	－	－
西中学校体育館	大河	増尾 250	●	●	●	●
諏訪会館	竹沢	笠原 229-3	－	●	－	－
竹沢小学校体育館	竹沢	木部 90	●	－	●	－

施設名	地区	所在地	指定緊急避難場所		指定避難所	
			地震	水害等(※)	地震	水害等(※)
木部区民センター	竹沢	木部 182-1	－	●	－	－
深田区民センター	竹沢	勝呂 44-135	－	●	－	－
上勝呂会館	竹沢	勝呂 203-4	－	●	－	－
竹沢公民館	竹沢	勝呂 799	●	●	●	●
木呂子区民センター・公会堂	竹沢	木呂子 356-3	－	●	－	－
八和田小学校体育館	八和田	上横田 527	●	－	●	●
八和田公民館	八和田	上横田 1776	●	●	●	●
中高谷公会堂	八和田	高谷 849-2	－	●	－	－
町立武道館	八和田	高谷 2510	－	－	－	●
東小川小学校体育館	八和田	東小川 2-21	●	●	●	●
旧上野台中学校体育館	八和田	東小川 2-22	●	－	●	●

※水害等とは、水害・土砂災害・大規模火災等を示します。

資料２－18　福祉避難所一覧

施設名	所在地	備考
パトリアおがわ（総合福祉センター）	腰越 618	施設の一部を使用
ココット（子育て総合センター）	角山 133	
特別養護老人ホームさくらぎ苑	飯田 117	町と設置運営協定を締結
特別養護老人ホーム小川ひなた荘	小川 1548-1	町と設置運営協定を締結
社会福祉法人栄寿会 あきやま苑小川ケアセンター	青山 1469-1	町と設置運営協定を締結

資料２－19　帰宅困難者一時滞在施設一覧

施設名	所在地	備考
リリックおがわ２階	大塚 55	施設の一部を使用
竹沢公民館	勝呂 799	施設の一部を使用

資料２－20　物資備蓄状況

（令和４年１月現在）

１．食料

種別	数量	単位	備考
アルファ米【アレルギー対応】	6,000	食	食物アレルギー特定 27 品目不使用
缶詰パン	6,768	食	レトルトパン含む
缶詰パン【アレルギー対応】	3,384	食	卵不使用
クッキー【アレルギー対応】	2,760	食	米粉使用
粉ミルク	80	箱	13ｇ×10 本/箱

２．飲料水

種別	数量	単位	備考
ペットボトル保存水 1.5L	536	本	リットル換算　2,376L
ペットボトル保存水 0.5L	5,616	本	リットル換算　2,592L

３．避難生活用品

種別	数量	単位	備考
毛布	1,309	枚	長期保存処理
タオル	2,810	枚	長期保存処理
タオル	765	枚	フェイスタオル
ウエットティッシュ（ウエットタオル）	468	パック	大判、12 枚入／1 パック
使い捨てマスク	12,800	枚	
使い捨て手袋	1,350	双	ビニル手袋
ハンドソープ	2,102	個	別に詰め替え用 1,170 個
物品消毒剤	3	缶	17ℓ/缶
非接触式温度計	62	台	
電子体温計	50	個	
食器セット	800	セット	平皿、深カップ、紙コップ、スプーン
ぞうきん	1,120	枚	
トイレットペーパー	480	個	長期保存処理
子供用おむつ	2,288	枚	長期保存処理
大人用おむつ	312	枚	長期保存処理
生理用品	2,150	枚	長期保存処理
使い捨てトイレ	8,410	枚	
簡易トイレ	92	個	
仮設トイレ	16	基	うちユニバーサル１基、オストメイト１基
災害用組立式トランク型自動ラップ式トイレ	11	基	
電池式ランタン	70	個	
簡易間仕切り【避難生活用】	100	セット	2 畳／1 セット
ワンタッチ式パーテーション	96	張	うち車椅子対応 36 張
プライベートルーム	38	張	

ジョイントスクリーン	65	張	2×2m×4 部屋/張
ファスナー付き連結パネル	970	台	ポリエステル製 W700×D30×H1607
簡易ベッド	216	台	うち要配慮者対策用 17 台
避難所シート（床敷物）	110	人分	220m、2m／人
エアーマット（床敷物）	375	人分	ポリエチレン製
パズルマット（床敷物）	995	人分	ポリエチレン製、8 枚／人
ブルーシート	382	枚	大判
扇風機	44	台	工場扇
石油ストーブ	30	台	反射型 18 台、対流型 12 台

４．医薬品

種別	数量	単位	備考
三角巾	150	人分	1 枚／人
皮膚消毒剤	96	人分	50ml／人

５．資機材

種別	数量	単位	備考
浄水器	1	台	
組立式給水タンク	1	台	1,000ℓ
ウォーターバルーン	1	台	車載式（給水架台付）1,000ℓ
給水容器（非常用）	1,179	個	7ℓ：49 個、5ℓ：1,130 個
可搬発電機（ガソリン式）	11	台	ガソリン式、内 200V 対応型 3 台
可搬発電機（ガス式）	11	台	LP ガス式 10 台、カセットガス式 1 台
コードリール	31	台	
ガソリン携行缶	70	個	10ℓ缶
投光器	14	台	うち LED 式 10 台
吊下げ式蛍光灯	11	台	
感染症対策テント	4	基	4 坪×2 部屋/基、陰圧非対応
担架	3	台	
リヤカー	19	台	
台車	15	台	
小型炊出し器	5	台	ガス式、50ℓ鍋、炊飯能力：18 kg
可搬手洗い器	25	台	
チェーンソー	3	台	電動式 2 台、エンジン式 1 台
スコップ	40	本	丸先 10 本、角先 20 本、小型角先 10 本
軍手	1,180	双	
放射線測定器	2	台	シンチレーション式

資料２－21　貯水施設一覧

施設名	貯水施設名	所在地	最大貯水量（㎥）
青山浄水場	県水受水池	青山 1002-2	5,000
円光寺配水場第一	円光寺第一配水池	青山 2041-2	3,000
円光寺配水場第二	円光寺第二配水池	青山 2041-2	3,000
東小川配水場	東小川配水池	東小川 1-16-1	1,500
みどりが丘配水場	みどりが丘配水池	角山 1127	1,500

資料提供：上下水道課

資料２－22　重要給水施設

名称	電話	所在地
総合福祉センター（パトリアおがわ）	74-2323	腰越 618
小川赤十字病院	72-2333	小川 1525
医療法人　瀬川病院	72-0328	大塚 30-1
医療法人　宏仁会小川病院（人工透析）	73-2750	原川 205
小林内科医院（人工透析）	81-3902	大塚 930-1

資料提供：上下水道課

資料２－23　土砂災害警戒区域内に立地する要配慮者利用施設

（令和２年５月１日現在）

No.	名　称	所在地	箇所（渓流）番号 箇所名	種別
1	グループホーム 田舎の家	青山 201-1	343-Ⅰ-009 大原入沢（支）	老人福祉関係施設
2	児童デイサービスセンター ちょこれーと	下里 331	343-Ⅰ-056-1 寒沢川-1 343-Ⅰ-056-2 寒沢川-2	障害者支援施設
3	町立竹沢小学校	木部 90	343-Ⅰ-052 地蔵入沢	学校施設
4	鈴木医院	腰越 1194-3	343-Ⅰ-038 内出沢（支）	医療関係施設
5	土岐歯科医院	青山 1314-3	11105-Ⅱ-1279 根木-2	医療関係施設
6	みどりが丘歯科医院	みどりが丘 2-2-1	11105-Ⅰ-1206 みどりが丘二丁目	医療関係施設
7	真田医院	みどりが丘 2-2-2	11105-Ⅰ-1206 みどりが丘二丁目	医療関係施設
8	リハビリデイサービス かたくり和気あいあい	靭負 111-1	11105-Ⅱ-1228 山崎	老人福祉関係施設

※土砂災害特別警戒区域内には存在しない。

資料２－24　ため池一覧

（令和２年５月現在）

No	名称	フリガナ	所在地	総貯水量（㎥）
1	矢平田沼	ヤヘイダヌマ	西古里字矢平田 751	1,800
2	沼ノ谷沼	ヌマノタニヌマ	西古里字沼ノ谷 712-3	200
3	奈良梨新沼(上)	ナラナシシンヌマ（カミ）	奈良梨字大谷 315-1	1,000
4	奈良梨新沼(下)	ナラナシシンヌマ（シモ）	奈良梨字大谷 315-1	6,400
5	日向沼	ヒナタヌマ	高見字日丸 776	100
6	深田谷沼	フカダヤツヌマ	高見字深田谷 909	1,000
7	前峰沼	マエミネヌマ	高見字山ノ神 508	1,030
8	新田沼	シンデンヌマ	能増字新田 749	1,600
9	足り沼(上)	タリヌマ（カミ）	能増字峠 743	900
10	足り沼(中)	タリヌマ（ナカ）	能増字足り 706	1,100
11	足り沼(下)	タリヌマ（シモ）	能増字足り 689	5,500
12	一ノ字沼	イチノジヌマ	高谷字関下 2836	7,400
13	関下新沼	セキシタシンヌマ	高谷字関下 383	1,000
14	高谷天神沼	コウヤテンジンヌマ	高谷字天神谷 391	9,000
15	ダイカブト沼	ダイカブトヌマ	高谷字南側 154-1	7,400
16	濁沼(上)	ニゴリヌマ（カミ）	高谷字蟹山 725	1,930
17	濁沼(下)	ニゴリヌマ（シモ）	上横田字濁沼 855	3,500
18	中高谷新沼	ナカコウヤシンヌマ	高谷字別所 466－1	23,000
19	池田沼	イケダヌマ	高谷字池田 496	2,200
20	山田入沼	ヤマダイリヌマ	高谷字山田入 894	1,020
21	谷津沼	ヤツヌマ	高谷字谷津 871	600
22	鬼ヶ谷津沼	オニガヤツヌマ	高谷字西鬼ヶ谷 929	2,900
23	上横田大沼	カミヨコタオオヌマ	上横田字山田谷 1333	21,000
24	上横田中沼	カミヨコタナカヌマ	上横田字沼上 1320	1,300
25	二階沼	ニカイヌマ	上横田字二階沼 1342	15,800
26	上横田天神沼	カミヨコタテンジンヌマ	上横田字山田谷 1371	2,300
27	天神入中沼	テンジンイリナカヌマ	上横田字天神入 1367	3,200
28	天神入田沼	テンジンイリタヌマ	上横田字天神入 1364	2,100
29	天神入スッポン沼	テンジンイリスッポンヌマ	上横田字天神入 1361	3,300
30	下横田中沼	シモヨコタナカヌマ	下横田字山田 694	3,800
31	下横田大沼	シモヨコタオオヌマ	下横田字山田 692	32,600
32	犬切沼	イヌギリヌマ	下横田字犬切 793	3,600
33	入山沼(上)	イリヤマヌマ（カミ）	下横田字入山 888	700
34	入山沼(下)	イリヤマヌマ（シモ）	下横田字入山 901	1,900
35	長沼	ナガヌマ	下横田字入山 915	1,100
36	稲岡沼(上)	イナオカヌマ（カミ）	中爪字西稲岡 954	8,800
37	稲岡沼(下)	イナオカヌマ（シモ）	中爪字西稲岡 959	2,500

38	牛ヶ久保沼	ウシガクボヌマ	上横田字神ノ後 1415	700
39	手古棒沼	テコボウヌマ	中爪字日向山 1892	5,700
40	大師越沼	ダイシゴシヌマ	中爪字大師越 1737-1	3,000
41	菖蒲沢沼	ショウブサワヌマ	中爪字菖蒲沢 1523-1	6,800
42	大豆五駄沼(上)	マメゴダヌマ（カミ）	小川字東谷 1776	2,300
43	大豆五駄沼(下)	マメゴダヌマ（シモ）	小川字東谷 1775	2,200
44	大豆五駄沼	マメゴダヌマ	小川字大豆五駄 1134	1,000
45	小川新沼(上)	オガワシンヌマ（カミ）	小川字北山 1774	300
46	小川新沼(下)	オガワシンヌマ（シモ）	小川字北山 1773-1	4,600
47	赤芝沼	アカシバヌマ	角山字沼下 825	7,700
48	五反田沼	ゴタンダヌマ	原川字沼ノ入 754	1,600
49	蟹沢沼	カニサワヌマ	大塚字蟹沢 691	6,300
50	天王沼	テンノウヌマ	木部字西屋敷 500	3,600
51	北久保沼	キタクボヌマ	飯田字北久保 893	1,300
52	日附田沼	ヒツケダヌマ	飯田字日附田 619	1,500
53	小瀬田沼	コセダヌマ	増尾字小瀬田 380	2,400
54	中台沼	ナカダイヌマ	下里字中台 1662	2,700
55	下里下沼	シモサトシモヌマ	下里字新道 1799	6,000
56	下里上沼	シモサトカミヌマ	下里字新道 1826	600
57	一の入沼	イチノイリヌマ	鷹巣字一ノ入 729	8,500
58	滝の平沼	タキノダイラヌマ	高谷字滝平 504	200
59	堂場沼池	ドウバヌマイケ	高谷字堂場 404	1,300
60	御堂谷沼上池	ミドウヤツヌマカミイケ	中爪字御堂谷 1598	1,000
61	御堂谷沼下池	ミドウヤツヌマシモイケ	中爪字御堂谷 1661	1,800
62	群窪沼	ムネクボヌマ	木呂子字群窪 87-2	2,600
63	沼ノ谷津沼	ヌマノヤツヌマ	西古里字沼ノ谷 735	3,400
64	伊勢根沼	イセネヌマ	伊勢根字宮原 201	600
65	吹付沼	フキツケヌマ	高谷字道下 1692	500
66	清水沼	シミズヌマ	上横田字後谷 643	500
67	馬戸場沼	マトバヌマ	中爪字馬戸場 1001	800
68	堂ノ入沼	ドウノイリヌマ	中爪字大黒 123	1,600
69	内洞沼	ウチボリヌマ	中爪字内洞 1435	2,200
70	手古棒沼上	テコボウヌマカミ	中爪字日向山 1901	1,500
71	田ノ谷沼	タノヤツヌマ	高谷字田ノ谷 1183	600
72	蟹沢沼上	カニサワヌマカミ	飯田字八幡峯 452-1	400
73	北久保沼上	キタクボヌマカミ	飯田字北久保 894	800
74	水押沼	ミズオシヌマ	靭負字甲四反田 1218-2	500
75	鬼ヶ谷津沼上	オニガヤツヌマ（カミ）	高谷字西鬼ヶ谷 936	200
76	白ヶ谷沼	シロガヤツヌマ	高谷字白ヶ谷 1118	200
77	孫四郎谷沼	マゴシロウヤツヌマ	西古里字孫四郎谷 444	2,600

資料２－25　防災重点ため池一覧

（令和２年５月現在）

No	名称	フリガナ	所在地	総貯水量（㎥）
1	下里上沼	シモサトウエヌマ	大字下里字新道 1826	600
2	下里下沼	シモサトシタヌマ	大字下里字新道 1799	6,000
3	天神入スッポン沼	テンジンイリスッポンヌマ	大字上横田字天神入 1361	3,300
4	天神入田沼	テンジンイリタヌマ	大字上横田字天神谷 1364	2,100
5	天神入中沼	テンジンイリナカヌマ	大字上横田字天神入 1367	3,200
6	二階沼	ニカイヌマ	大字上横田字二階沼 1342	15,800
7	上横田中沼	カミヨコタナカヌマ	大字上横田字沼上 1320	1,300
8	上横田大沼	カミヨコタオオヌマ	大字上横田字山田谷 1333	21,000
9	濁沼（上）	ニゴリヌマ（カミ）	大字高谷字蟹山 725	1,930
10	濁沼（下）	ニゴリヌマ（シモ）	大字上横田字濁沼 855	3,500
11	上横田天神沼	カミヨコタテンジンヌマ	大字上横田字天神入 1371	2,300
12	小川新沼（下）	オガワシンヌマ（シモ）	大字小川字北山 1773-1	4,600
13	大豆五駄沼（上）	マメゴダヌマ（カミ）	大字小川字東谷 1776	2,300
14	大豆五駄沼（下）	マメゴダヌマ（シモ）	大字小川字東谷 1775	2,200
15	赤芝沼	アカシバヌマ	大字角山字沼下 825	7,700
16	日附田沼	ヒツケダヌマ	大字飯田字日附田 619	1,500
17	一の字沼	イチノジヌマ	大字高谷字関下 2836	7,800
18	中高谷新沼	ナカコウヤシンヌマ	大字高谷字別所 466-1	23,000
19	中台沼	ナカダイヌマ	大字下里字中台 1662	2,700
20	高谷天神沼	コウヤテンジンヌマ	大字高谷字天神谷 391	9,000
21	天王沼	テンノウヌマ	大字木部字西屋敷 500	3,600
22	蟹沢沼	カニザワヌマ	大字大塚字蟹沢 691	6,300
23	手古棒沼	テコボウヌマ	大字中爪字日向山 1892	5,700
24	手古棒沼上	テコボウヌマカミ	大字中爪字日向山 1901	1,500
25	奈良梨新沼（上）	ナラナシシンヌマ（カミ）	大字奈良梨字大谷 315-1	1,000
26	奈良梨新沼（下）	ナラナシシンヌマ（シモ）	大字奈良梨字大谷 315-1	6,400
27	矢平田沼	ヤヘイダヌマ	大字西古里字矢平田谷 751	1,800
28	北久保沼	キタクボヌマ	大字飯田字北久保 893	1,300
29	北久保沼上	キタクボヌマカミ	大字飯田字北久保 894	800
30	五反田沼	ゴタンダヌマ	大字原川字沼ノ入 754	1,600
31	関下新沼	セキシタシンヌマ	大字高谷字関下 383	1,020
32	堂ノ入沼	ドウノイリヌマ	大字中爪字大黒 123	1,600

資料２－26　小川町文化財一覧

（令和２年１月１日現在）

種　別		名　称	員数	所 有 者	指定年月日
国 有形文化財	建造物	吉田家住宅	1棟	吉田辰己	平成元年5月19日
国 有形文化財	考古資料	石造法華経供養塔	1基	大聖寺	大正2年8月20日
		板碑	1基		昭和54年6月6日
国 記念物	史跡	比企城館跡群 小倉城跡	1か所	安藤 正	平成20年3月28日
国 記念物	史跡	下里・青山板碑製作遺跡	1か所	加島宏泰他	平成26年10月6日
国 無形文化財	工芸技術	細川紙	14人	細川紙技術者協会	昭和53年4月26日
県 有形文化財	建造物	八宮神社社殿及び青麻三光神社本殿	2棟	八宮神社	平成24年3月16日
県 記念物	史跡	穴八幡古墳	1基	小川町他	昭和34年3月20日
県 記念物	史跡	腰越城跡	1か所	小川町他	平成4年3月11日
県 記念物	史跡	四ツ山城跡	1か所	四津山神社他	平成15年3月18日
県 記念物	旧跡	諏訪神社奉祀跡	1か所	八和田神社	昭和36年9月1日
県 記念物	旧跡	仙覚律師遺跡	1か所	八幡神社	昭和36年9月1日
県 記念物	天然記念物	堂平ヒカリゴケ自生地	1か所	小川町	昭和6年3月31日
県 記念物	天然記念物	古寺鍾乳洞	1か所	小川町	昭和11年3月31日
県 記念物	天然記念物	下里の大モミジ	1本	田中留吉	昭和16年3月31日
県 記念物	天然記念物	下里のスダジイ林	1か所	八宮神社	平成8年3月19日
町 有形文化財	絵画	武田信俊筆鷹絵図	2幅	輪禅寺	昭和53年3月17日
町 有形文化財	絵画	絹本着色徳川家康画像	1幅	普光寺	昭和53年3月17日
町 有形文化財	彫刻	龍谷薬師如来立像	1躯	西光寺	昭和53年3月17日
町 有形文化財	彫刻	東昌寺薬師如来立像	1躯	東昌寺	昭和53年3月17日
町 有形文化財	彫刻	安照寺木造阿弥陀如来立像	1躯	安照寺	平成24年5月2日
町 有形文化財	工芸品	諏訪神社鰐口	1口	八和田神社	昭和53年3月17日
町 有形文化財	書跡	山岡鉄舟の白鳥神社の幟旗	1対	白鳥神社	平成14年3月13日
町 有形文化財	書跡	山岡鉄舟の木呂子の幟旗(紙本)	1対	木呂子区	平成14年3月13日
町 有形文化財	古文書	岡本家文書		岡本家	昭和38年3月12日
町 有形文化財	古文書	笠原家文書		笠原家	昭和38年3月12日
町 有形文化財	古文書	酒井家文書		酒井家	昭和38年3月12日
町 有形文化財	古文書	福島家文書		梅沢家	昭和38年3月12日
町 有形文化財	古文書	松本家文書		松本家	昭和38年3月12日
町 有形文化財	古文書	山口家文書		山口家	昭和38年3月12日
町 有形文化財	古文書	横川家文書(写)	13点	横川家	平成4年3月25日
町 有形文化財	古文書	笠間家文書		笠間家	平成22年7月26日
町 有形文化財	古文書	小久保家文書		小久保家	平成22年7月26日
町 有形文化財	古文書	本多家文書		本多家・小川高等学校	平成22年7月26日
町 有形文化財	歴史資料	青木てる肖像画付任命状	3点	青木克博	平成22年7月26日
町 有形文化財	歴史資料	日惺授与曼荼羅	1幅	小松久男	平成24年5月2日

種　別	名　称	員数	所 有 者	指定年月日
町 有形文化財　考古資料	円城寺板石塔婆	3基	円城寺	昭和38年3月12日
町 有形文化財　考古資料	大梅寺二連板石塔婆	1基	大梅寺	昭和53年3月17日
町 有形文化財　考古資料	大橋堂阿弥陀三尊種子板石塔婆	1基	慈眼寺	昭和53年3月17日
町 有形文化財　考古資料	西古里地蔵菩薩板石塔婆	1基	西古里区	平成８年４月１９日
町 有形文化財　考古資料	阿弥陀図像板石塔婆	1基	下里一区	平成２４年５月２日
町 有形文化財　考古資料	題目板石塔婆	1基	永田茂司	平成２４年５月２日
町 有形文化財　考古資料	大梅寺無縫塔	1基	大梅寺	平成２４年５月２日
町 有形文化財 有形民俗文化財	小川祇園祭り本一屋台	1基	本一	平成17年12月21日
町 有形文化財 有形民俗文化財	小川祇園祭り本二屋台	1基	本二	平成17年12月21日
町 有形文化財 有形民俗文化財	小川祇園祭り仲町屋台	1基	仲町	平成17年12月21日
町 有形文化財 有形民俗文化財	小川祇園祭り錦町屋台	1基	錦町	平成17年12月21日
町 有形文化財 有形民俗文化財	小川祇園祭り相生町屋台	1基	相生町	平成17年12月21日
町 民俗文化財 無形民俗文化財	下里の獅子舞		下里獅子舞保存会	昭和44年6月26日
町 民俗文化財 無形民俗文化財	上古寺氷川神社のエンエンワ		氷川神社	平成13年8月23日
町 記念物　歴史資料	飢饉警告之碑	1基	横田健一	昭和38年3月12日
町 記念物　史跡	武田氏一族の墓域	1か所	輪禅寺	昭和38年3月12日
町 記念物　史跡	青山(割谷)城跡	1か所	大木政治他	平成４年３月２５日
町 記念物　史跡	奈良梨陣屋跡	1か所	八和田神社	平成８年４月１９日
町 記念物　史跡	行人塚塚群	1か所	中島正行他	平成14年3月13日
町 記念物　史跡	鎌倉街道上道跡	3か所	千野慶治他	平成14年3月13日
町 記念物　史跡	青山の百庚申付円城寺冨士講碑	1か所	氷川神社	平成14年3月13日
町 記念物　史跡	下横田の百庚申	1か所	小川町	平成14年3月13日
町 記念物　史跡	中城跡	1か所	八幡神社他	平成15年8月21日
町 記念物　天然記念物	熊野神社の大スギ	1本	熊野神社	昭和53年3月17日
町 記念物　天然記念物	白山神社の大カシ	1本	白山神社	昭和53年3月17日
町 記念物　天然記念物	八幡神社の大ケヤキ	1本	八幡神社	昭和53年3月17日
町 記念物　天然記念物	八和田神社の大スギ	1本	八和田神社	昭和53年3月17日
町 記念物　天然記念物	鈴木家の大クワ	1本	鈴木喜久雄	昭和53年3月17日
町 記念物　天然記念物	関根家のタイサンボク	1本	関根堅司	昭和53年3月17日
町 記念物　天然記念物	横川家のトチノキ	1本	横川和光	昭和53年3月17日
町 記念物　天然記念物	福島家のマキ	1本	福島　章	昭和63年2月14日
町 記念物　天然記念物	青山氷川神社の森	1か所	氷川神社	昭和63年2月14日
町 記念物　天然記念物	根岸山の大グミ	1本	山田善三	昭和63年2月14日
町 記念物　天然記念物	自性院のカヤ	1本	自性院	昭和63年2月14日
町 記念物　天然記念物	三光神社の大スギ	1本	三光神社	平成８年４月１９日
町 記念物　天然記念物	笠山のブナ林	1か所	笠山神社	平成14年3月13日
町 記念物　天然記念物	青山天満宮のヒサカキ	1本	氷川神社	平成17年3月28日

資料提供：生涯学習課

資料２－27　災害廃棄物仮置場候補地

No.	名称	所在地	所管課	利用可能面積(㎡)	各種指定等	備考
1	欅台中学校	角山 119	学校教育課	19,100	体育館は指定避難所等	避難所等での利用がない場合に限る
2	総合運動場	高谷 705-2	生涯学習課	20,000	臨時ヘリポート候補地 自衛隊等災害派遣隊活動拠点等	ヘリポートや自衛隊等災害派遣隊の利用がない場合に限る
3	東中学校	小川 1767-1	学校教育課	19,700	体育館は指定避難所等	避難所等での利用がない場合に限る
4	西中学校	増尾 250	学校教育課	26,500	体育館は指定避難所等	避難所等での利用がない場合に限る
5	みどりが丘小学校	みどりが丘 4-21-1	学校教育課	16,200	体育館は指定避難所等	避難所等での利用がない場合に限る
6	東小川小学校	東小川 2-21	学校教育課	10,300	体育館は指定避難所等 臨時ヘリポート候補地	避難所等での利用がない場合に限る
7	小川小学校	小川 377	学校教育課	13,000	体育館は指定避難所等 臨時ヘリポート候補地	避難所等での利用がない場合に限る
8	大河小学校	腰越 209	学校教育課	9,500	体育館は指定避難所等 臨時ヘリポート候補地	避難所等での利用がない場合に限る
9	竹沢小学校	木部 90	学校教育課	7,500	体育館は指定避難所等	避難所等での利用がない場合に限る
10	八和田小学校	上横田 527	学校教育課	7,400	体育館は指定避難所等	避難所等での利用がない場合に限る
11	みどりが丘中央公園	みどりが丘 3-20-2	都市政策課	9,200	臨時ヘリポート候補地 飛行場場外離着陸場	ヘリポート等の利用がない場合に限る
12	埼玉伝統工芸会館	小川 1220	にぎわい創出課	6,300	指定避難所等 応急仮設住宅建設候補地	避難所等での利用がない場合に限る
13	パトリアおがわ	腰越 618	長生き支援課	5,100	福祉避難所 ボランティアセンター	ボランティアセンターとしての機能に支障のない範囲に限る
14	更地（セビアン跡地）	大塚 950-3	政策推進課	6,000	応急仮設住宅建設候補地	避難所等での利用がない場合に限る

No.	名称	所在地	所管課	利用可能面積(㎡)	各種指定等	備考
15	旧小川小学校下里分校	下里 824	政策推進課	2,100	－	－
16	小川東第 12 公園	東小川 4-6-1 ほか 1 筆	都市政策課	2,700	－	－
17	小川東第 3 公園	東小川 5-1324-4 ほか 16 筆	都市政策課	4,400	－	－
18	図書館	大塚 99-1	生涯学習課	2,400	指定避難所等	駐車場は借地であり、協定等の締結が必要 避難所等での利用がない場合に限る
19	小川東第 14 公園	東小川 5-6-1	都市政策課	3,500	－	－
20	駐車場貸付地	東小川 3-1-16	政策推進課	2,900	－	－
21	鶴巻公園	大塚 1225-14 ほか 4 筆	都市政策課	1,000	－	－
合計	－	－	－	194,800	－	－

資料：小川町災害廃棄物処理計画（表 2-8-3 仮置場候補地）

３　情報伝達等

資料３－１　確定報告記入要領

区　分	基　準
人的被害	1「死者」とは、当該災害が原因で死亡し、死体を確認したもの又は死体は確認できないが、死亡したことが確実な者とする。 2「行方不明者」とは、当該災害が原因で所在不明となり、かつ、死亡の疑いのある者とする。 3　「負傷者」とは、当該災害により負傷し、医師の治療を受け、又は受ける必要のある者のうち１月以上の治療を要する見込みの者とする。 4　「軽傷者」とは、当該災害により負傷し、医師の治療を受け、又は受ける必要のある者うち１月未満で治療できる見込みの者とする。
住家被害	1　「住家」とは、現実に居住のため使用している建物をいい、社会通念上の住家であるかどうかを問わない。 2　棟とは、一つの独立した建物とする。 3　世帯とは、生計を一つにしている実際の生活単位とする。 4　「全壊」とは、住家がその居住のための基本的機能を喪失したもの、すなわち、住家全部が倒壊、流出、埋没したもの、又は住家の損壊（ここでいう「損壊」とは、住家が被災により損傷、劣化、傾斜等何らかの変化を生じることにより、補修しなければ元の機能を復元し得ない状況に至ったものをいう。以下同じ。）が甚だしく、補修により元通りに再使用することが困難なもので、具体的には、住家の損壊若しくは流出した部分の床面積がその住家の延べ床面積の 70%以上に達した程度のもの、又は住家の主要な構成要素（ここでいう「主要な構成要素」とは、住家の構成要素のうち造作等を除いたものであって、住家の一部として固定された設備を含む。以下同じ。）の経済的被害を住家全体に占める損害割合で表し、その住家の損害割合が 50%以上に達した程度のものとする。 5　「半壊」とは、住家がその居住のための基本的機能の一部を喪失したもの、すなわち、住家の損壊が甚だしいが、補修すれば元通りに再使用できる程度のもので、具体的には、損壊部分がその住家の延べ床面積の 20%以上 70%未満のもの、又は住家の主要な構成要素の経済的被害を住家全体に占める損害割合で表し、その住家の損害割合が 20%以上 50%未満のものとする。 6　「一部破損」とは、全壊及び半壊にいたらない程度の住家の破損で、補修を必要とする程度のものとする。ただし、ガラスが数枚破損した程度のごく小さなものは除く。 7　「床上浸水」とは、住家の床より上に浸水したもの及び全壊・半壊には該当しないが、土砂竹木のたい積により一時的に居住することができないものとする。 8　「床下浸水」とは、床上浸水にいたらない程度に浸水したものとする。
非住家被害	1　「非住家」とは、住家以外の建物でこの報告中他の被害個所項目に属さないものとする。これらの施設に人が居住しているときは、当該部分は住家とする。 2　「公共建物」とは、例えば役場庁舎、公民館、公立保育所等の公用又は公共の用に供する建物とする。 3　「その他」とは、公共建物以外の倉庫、土蔵、車庫等の建物とする。 4　「非住家被害」は、全壊又は半壊の被害を受けたもののみを記入するものとする。

区　分	基　準
田畑被害	１　「田の流出、埋没」とは、田の耕土が流出し、又は砂利等のたい積のため、耕作が不能になったものとする。 ２　「田の冠水」とは、稲の先端が見えなくなる程度に水につかったものとする。 ３　「畑の流出、埋没」及び「畑の冠水」については、田の例に準じて取り扱うものとする。
道路被害	１　道路決壊とは、道路法（昭和 27 年法律第 180 号）第２条第１項に規定する道路のうち橋りょうを除いたもので、一部が破損し、車両の通行が不能となった程度の被害を受けたもの。 ２　道路冠水とは、道路法（昭和 27 年法律第 180 号）第２条第１項に規定する道路のうち橋りょうを除いたもので、一部が冠水し、車両の通行規制が行われる程度の被害を受けたもの
その他被害	１　「文教施設」とは、小学校、中学校、高等学校、大学、高等専門学校、盲学校、聾学校、養護学校及び幼稚園における教育の用に供する施設とする。 ２　「橋りょう」とは、道路を連結するために河川、運河等の上に架設された橋とする。 ３　「河川」とは、河川法（昭和 39 年法律第 167 号）が適用され、若しくは準用される河川若しくはその他の河川又はこれらのものの維持管理上必要な堤防、護岸、水利、床止その他の施設若しくは沿岸を保全するために防護することを必要とする河岸とする。 ４　「砂防」とは、砂防法（昭和 30 年法律第 29 号）第１条に規定する砂防施設、同法第３条の規定によって同法が準用される砂防のための施設又は同法第３条の２の規定によって同法が準用される天然の河岸とする。 ５　「清掃施設」とは、ごみ処理及びし尿処理施設とする。 ６　「崖くずれ」とは、崖くずれによって人・住家等に被害を生じたもの、また復旧工事を必要とする程度の被害を受けたものとする。 ７　「鉄道不通」とは、汽車、電車等の運行が不能となった程度の被害とする。 ８　「被害船舶」とは、ろかいのみをもって運転する舟以外の舟で、船体が没し、航行不能になったもの及び流出し、所在が不明になったもの、並びに修理しなければ航行できない程度の被害を受けたものとする。 ９　「水道」とは、上水道又は簡易水道で断水している戸数のうち最も多く断水した時点における戸数とする。 10　「電話」とは、災害により通話不能となった電話の回線数とする。 11　「電気」とは、災害により停電した戸数のうち最も多く停電した時点における戸数とする。 12　「ガス」とは、一般ガス事業又は簡易ガス事業で供給停止となっている戸数のうち最も多く供給停止となった時点における戸数とする。 13　「ブロック塀」とは、倒壊したブロック塀又は石塀の箇所数とする。 14　「罹災世帯」とは、災害により全壊、半壊及び床上浸水の被害を受け、通常の生活を維持できなくなった生計を一つにしている世帯とする。 　例えば寄宿舎、下宿その他これに類する施設に宿泊するもので共同生活を営んでいるものについては、これを一世帯として扱い、また同一家屋の親子、夫婦であっても、生活が別であれば分けて扱うものとする。 15　「罹災者」とは、罹災世帯の構成員とする。

区　分	基　準
火災発生	火災発生件数については、地震又は火山噴火の場合のみ報告するものであること。
被害金額	１　「公立文教施設」とは、公立の文教施設とする。 ２　「農林水産業施設」とは、農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律（昭和 25 年法律第 169 号）による補助対象となる施設をいい、具体的には、農地、農業用施設、林業用施設、漁港施設及び共同利用施設とする。 ３　「公共土木施設」とは、公共土木施設災害復旧事業費国庫負担法（昭和 26 年法律第 97 号）による国庫負担の対象となる施設をいい、具体的には、河川、海岸、砂防施設、林地荒廃防止施設、道路、港湾及び漁港とする。 ４　「その他の公共施設」とは、公立文教施設、農林水産業施設及び公共土木施設以外の公共施設をいい、例えば庁舎、公民館、児童館、都市施設等の公用又は公共の用に供する施設とする。 ５　「公共施設災害市町村」とは、公立文教施設、農林水産業施設、公共土木施設及びその他の公共施設の被害を受けた市町村とする。 ６　「農産被害」とは、農林水産業施設以外の農産被害をいい、例えばビニールハウス、農作物等の被害とする。 ７　「林産被害」とは、農林水産業施設以外の林産被害をいい、例えば立木、苗木等の被害とする。 ８　「畜産被害」とは、農林水産業施設以外の畜産被害をいい、例えば家畜、畜舎等の被害とする。 ９　「水産被害」とは、農林水産業施設以外の水産被害をいい、例えば、のり、漁具、漁船等の被害とする。 10　「商工被害」とは、建物以外の商工被害で、例えば工業原材料、商品、生産機械器具等とする

（注１）この報告の調査項目にないものは「その他被害」欄に具体的に掲載すること。
（注２）要領第13条の規定に基づく報告は、累計すること。

資料３－２　災害時における放送要請に関する協定実施要領

（趣　旨）
第１条　この実施要領は、「災害時における放送要請に関する協定書」（以下「協定」という。）第８条の規定に基づき、放送要請の実施に関し、必要な事項を定めるものとする。

（要請の依頼先）
第２条　県各部局は、協定２条にいう事態において、放送機関に放送を求める必要がある場合は、災害対策本部（以下「本部」という。）直轄［本部の設置時以外の時（以下「通常時」という。）においては、危機管理防災部消防防災課］に対し、放送の要請を依頼する。
２　通常時の夜間及び休日等において放送を要請する場合は、危機管理防災部消防防災課防災行政無線室に対し、依頼する。

（放送要請の手続き）
第３条　本部直轄は、県各部局から要請があった場合又は災害時において緊急を要する通信のため特に必要と認めた場合は、放送要請の手続をとるものとする。
２　通常時における放送要請の手続きは、危機管理防災部消防防災課が行う。
３　通常時の夜間及び休日等において、県各部局から要請があった場合は、防災行政無線室当直員は危機管理防災部消防防災課に対し、放送要請の手続きを依頼する。

（要請文の作成）
第４条　本部直轄又は危機管理防災部消防防災課は、要請文（別記様式１）を作成する。

（放送要請の決定）
第５条　放送要請は、本部長（知事）が決定する。
２　通常時の夜間及び休日等の場合で、緊急を要する場合は、危機管理防災部長が決定する。

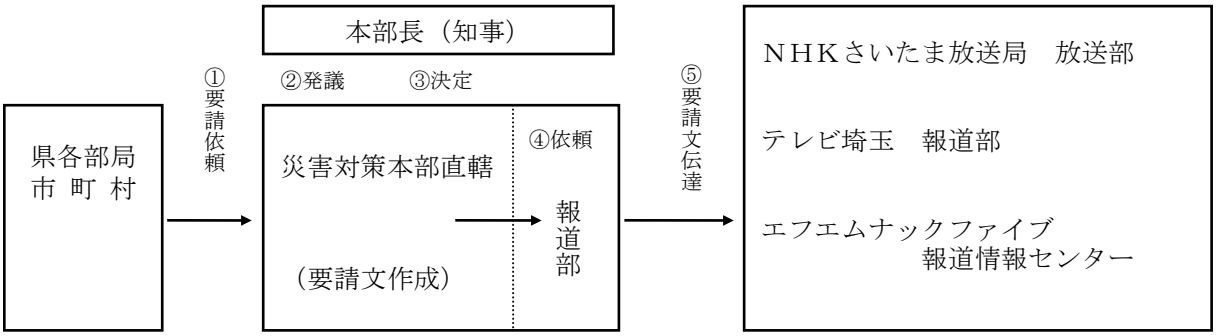
（要請文の伝達方法）
第６条　本部報道部又は報道長は、別表１又は２により有線電話により放送機関へ伝達する。ただし、通常時の夜間及び休日等において緊急を要する場合には、消防防災課から放送機関へ直接伝達することができるものとする。

（市町村の放送要請）
第７条　市町村が災害対策基本法第 57 条の規定に基づき放送の要請を行う場合は、原則として県を経由（知事に要請依頼）するものとする。ただし、県との通信途絶等特別の事情がある場合は、市町村は直接放送機関に対し、要請することができるものとする。
２　県に対し放送の要請を依頼する場合の要請依頼先は、第２条に準じることとし、要請依頼文は別記様式２により行うこととする。
（放送機関の対応）
第８条　県から放送の要請を受けた放送機関は、放送の形式、内容、時刻等をそのつど自主的に決定し放送する。
２　放送機関は、第７条ただし書きによる市町村からの直接要請についても可能な限り放送するものとする。

資料３－３　放送要請手続き一覧

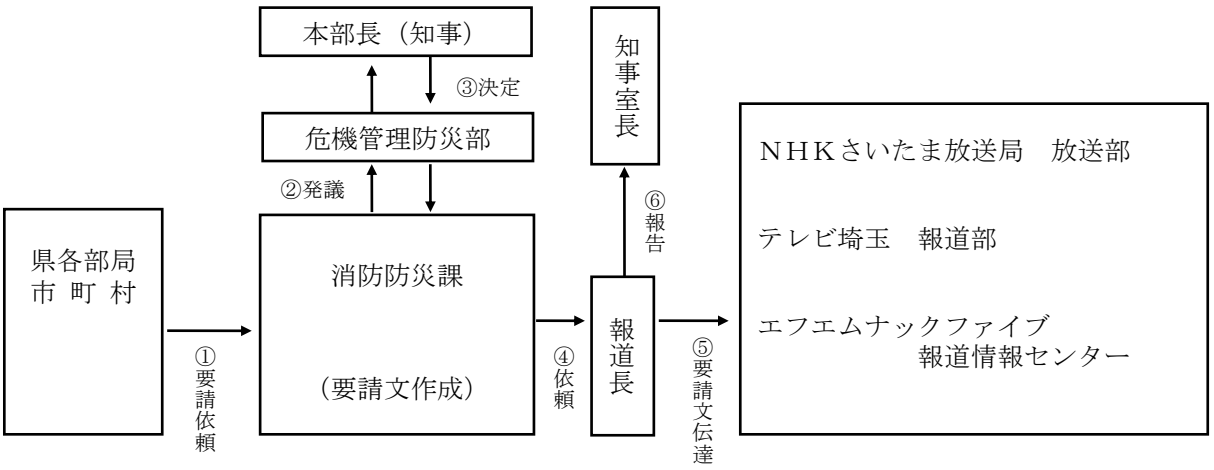
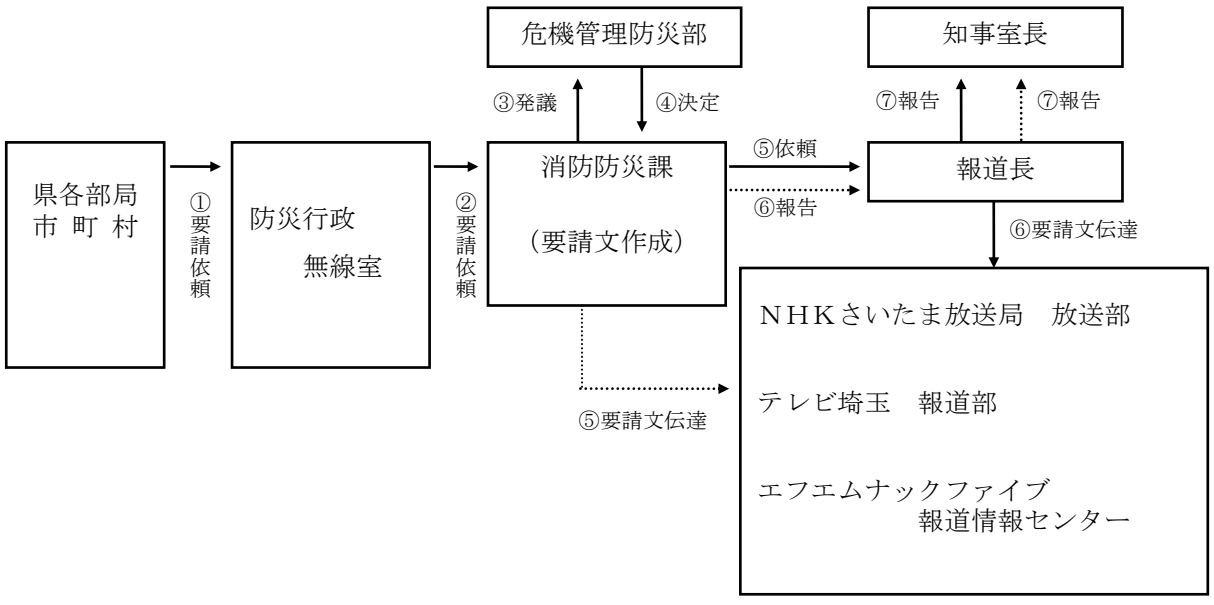
別表１

埼玉県災害対策本部設置中



別表２

本部設置以外の時の勤務時間中



本部設置以外の時の夜間・休日等